





安全上のご注意

- ◆ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ◆ここに示した注意事項は、ミシンを安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- ◆お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- ◆このミシンは、日本国内向け家庭用です。 FOR USE IN JAPAN ONLY.



◎お取り扱いについてのお願い		2
 ○各部のなまえ ○ 標準付属 		3 ^
◎ □ イドニーブルの取り付け		4 E
		כי –
◎漱酒のつたざた		ט כ
◎ 曲オミ レビ		b
◎ 7 ク ト / 7 ト … プギク> /		0 ح
◎ ≪切りギタン		/ ~
◎示云(クッチパウリ)		······ /
◎回国 (タッナハイル)	······	שצ היי
 ○協つ則の準備 ●てめの進供 		
● 下示の準備	9	~ 12
★小ヒノの取り出し		9 ~
★ 未 に ま の セット		9 1 0
★ 備助 ポ 业 し 倖 の 使 い 力	10	וו וU יי
★ 下永谷さ	ĨŬ	~
★ホヒンのセット	1 0	12
 ●上米の準備 ▲ ※のぼしま 	13	~ 15
★ 米 の 通 し 力	13	~ 14
★ 未通し		15
		16
		16
		17
◎刺しゆつ押さえの外し方、付け方.		18
◎杰地		19
◎ 布の張り万		20
	21	~ 22
◎ぬい始めの糸かけ		22
◎内蔵模様の植類と選択方法	23	~26
●模様の選択(デザインカテゴリ・	-+	—) —
		23
●模様の植類	23	~24
●模様の選択(刺しゅう枠選択キー	—)	25
●模様の選択 (文字キー)		26
●書体の種類		26

2	◎文字刺しゅう	27~	34
З	●設定キー(文字選択画面)		.27
4	●文字の組み合わせ		.28
5	●設定キー(文字刺しゅう実行画	面)	
5		. 29 ~	32
6	● 2- レター		.33
6	●文字の削除/挿入		.34
7	◎内蔵模様刺しゅう	. 35 ~	39
7	●模様刺しゅう実行画面		.35
8	●設定キー(模様刺しゅう実行画	面)	
)~15		. 36 ~	38
)~12	●模様刺しゅう		.39
9	◎編集刺しゅう	.40~	51
9	●編集画面		.40
10	●模様選択		.40
)~11	●設定キー (編集画面)	.41~	51
12	◎パントリー(食器室)模様	. 52 ~	53
8~15	◎ペナント模様		.54
8~14	◎レース模様		.55
15	◎ミシンのセット	. 56 ~	62
16	●共通設定	. 56 ~	58
16	●刺しゅうぬい設定	. 59 ~	62
17	●言語設定		.62
18	◎模様データの保存/呼び出し	. 63 ~	70
19	●模様データの保存	. 63 ~	67
20	●模様データの呼び出し	. 68 ~	69
~22	● PC リンク		.70
22	◎ミシンのお手入れ	.71~	76
8~26	●かまと送り歯、糸切り部の掃除	È	.71
F—)	●糸道の掃除		72
23	●注油	.72~	76
3~24	◎ミシンの調子が悪いときの直し方		77
25	◎模様一覧表	. 78 ~	83
26	◎オプション		.84

◎お取り扱いについてのお願い

◇ご使用の前に

① ほこりや油などでぬう布を汚さないように、使う前に乾いたやわらかい布でよくふいてください。

② シンナー・ベンジン・ミガキ粉は絶対に使用しないでください。

◇いつまでもご愛用いただくために

①長時間日光に当てないでください。

- ② 湿気やほこりの多いところは避けてください。
- ③ 落としたり、ぶつけるなど衝撃を与えないでください。
 ミシンを持ち運ぶときは、片手で手さげハンドルを持ち、必ずもう一方の手をミシンにそえてください。

◇修理・調整についてのご案内

万一不調になったり故障が生じたときは、「◎ミシンの調子が悪いときの直し方」(77 ページ)により点検・ 調整を行ってください。









SQ20b 刺しゅう枠 200x200 (テンプレート付き)

FOFOFOF

刺しゅう布保持用クリップ(8個)



◎ワイドテーブルの取り付け





ワイドテーブルを使うと、大きな布をぬうときにぬいや すくなります。

- ① ワイドテーブルの 4 箇所の脚を引き起します。
- ワイドテーブルを両手で持ち、フリーアームにそわせ 取り付けます。

【ワイドテーブルの高さ調節】

- ③ 脚の底に付いているねじをプラスドライバーでまわして高さを調節(ワイドテーブルをミシンに取り付けたとき、高さがベッド面と同じか、少し低い位置)します。
- ※ プラスドライバーは標準付属には含まれていません。

◎刺しゅう枠とテンプレート



SQ20b 枠 刺しゅうはんい横 200mmx 縦 200mm

ます目のはんいが刺しゅうできるはんいです。

◎電源のつなぎ方

\Lambda 警告

- ・ 電源は、一般家庭用交流電源 100V でご使用ください。
- ミシンを使わないときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電・火災の原因になります。
- 電源プラグは定期的に乾いた布でふき、ほこりなどを取り除いてください。
 ほこりなどが付着していると湿気などにより絶縁不良となり火災の原因になります。



- ① 電源スイッチを「OFF」(切) にします。
- ② 電源コードのプラグをプラグ受けに差し込みます。
- ③電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ④ 電源スイッチを「ON」(入) にします。
- ※ 電源スイッチを入れると、ミシンの準備のための初期 設定が数秒間行われます。 初期設定中は針などが動きますので、ミシンに触れな いでください。
- ※ 電源を切ったあとは、5 秒まってから電源を入れてく ださい。





押さえ上げで、押さえのあげさげを行います。 普通にあげた位置よりさらに高くあげることもでき、刺 しゅう枠を入れるときなどに利用できます。

① さげた位置

…ぬうとき

- ② 普通にあげた位置
 - …刺しゅう枠のセットや取り出し、上糸かけや押さえの取り外しのときなど

③ さらにあげた位置
 …刺しゅう枠を入れるときなど
 (固定することはできません。)

※ ぬいのときは押さえ上げをさげてスタートさせてください。

◎スタート/ストップボタン



押さえ上げをさげて、スタート/ストップボタン (START/ STOP) を押すと、ミシンは動きはじめます。 もう一度押すと停止します。(通常は針が上の位置で停止 します。)

- ※ 停止中はボタンが緑色に、運転中はボタンが赤に点灯 します。
- ※ 押さえ上げをさげないでスタート/ストップボタン (START/STOP)を押すと、安全装置がはたらいて注 意メッセージが表示されミシンがスタートできないよ うになっています。 押さえ上げをさげてスタートしてください。

《注意メッセージ画面》



◎糸切りボタン



ぬい終わったあとボタンを押すと、上糸と下糸を自動的 に切ります。

糸切り後は下糸を針板の上に引きあげないで、そのままの状態でぬうことができます。

◎画面(タッチパネル)



ホームキー

目的の模様が属している模様グループを選ぶときに使 います。ホーム画面が表示されます。

- ※ もとの画面の上に重ねてウインドウ画面が表示 されます。
- ※ 閉じるキーを押すと前の画面にもどります。

【ホーム画面】

3つのモード(模様/文字/編集)分けしたキーを押 して、モードを選びます。

ファイルオープンキー(68~69ページ参照) ミシンや USB メモリに保存してある模様データを呼

ミックや 056 メモリに保存してのる模様 アータを呼び出すときに使います。

セットキー(56~62ページ参照)

ミシンを初期の状態(購入時の設定状態)からお好み の状態に設定するときに使います。

ヘルプキー(17ページ参照)

ミシンの「下糸巻き」、「針の交換」、「糸の通し方」、 「ボビンのセット」の手順を見ることができます。

ロックキー

押さえや針の交換、糸のセットを行うときなどに使い ます。

すべてのボタンやキーの操作を受け付けなくし、ミシンも動きません。

ミシンが現在設定されている状態を保持したまま安全 に刺しゅう枠や針の交換、糸のセットなどを行うこと ができます。

ページキー

表示されている模様選択画面や設定画面の次(前)の 画面(ページ)を表示させることができます。 右側の ▶ キーを押すと次の画面、左側の ◀ キーを押すと前の画面にかわります。押し続けると連 続してかわります。 また、中央の帯状の Ⅲ キーを押しながら右側 にスライドさせると次の画面、左側にスライドさせる と前の画面にかえることもできます。

模様キー(23ページ参照) 模様選択画面を選ぶことができます。

文字キー(26ページ参照) 文字選択画面を選ぶことができます。

編集キー (40ページ参照)

模様を組み合わせたり、ぬい位置を移動したり、大き さや向きを変えたり、自由に編集することができます。

◎ぬう前の準備

●下糸の準備

★ボビンの取り出し





★糸こまのセット

《普通の糸こまの場合》 普通の糸こま 糸立て棒 糸こま押さえ (大) 糸の端 《小さい糸こまの場合》 小さい糸こま 糸立て棒 糸こま押さえ(小) 111 - 糸の端 《特殊糸こまの場合》 糸こま押さえ(特殊) 糸立て棒 (m=0) 糸の端 9.5~10.5mm すぎまなし 70~75mm

 $9.5 \sim 10.5 \text{mm}^{-1}$

D)

- ※ ナイロン透明糸およびメタリック糸は、下糸に使用し ないでください。
- 押さえ上げをあげ、角板開放ボタンを右へずらして角 板を外します。
- ② ボビンを取り出します。

<u>お願い</u>

ボビンは当社専用のJマーク付きプラスチックボビン を使用してください。 (お買い上げの販売店へご相談ください。) 11.5mm していてください。 金属ボビンは使用しないでください。 かまにマグネットを使用していますので、糸調子が出 なかったり、故障の原因になります。

糸立て棒を軽くおこし、糸の端が糸こまの下から手前に 出るように糸こまを向けて糸立て棒に入れ、糸こま押さ えを押しつけて糸こまを押さえます。

- ※ 普通の糸こまには糸こま押さえ(大)を、小さい糸こ まには糸こま押さえ(小)を使います。
- ※ レジロンなど伸縮性のある糸を使用する場合には、市 販の糸こまネットの使用をおすすめします。 糸外れや糸のよじれ防止効果があります。 糸こまネットは、糸こまの大きさに合わせて切って使 用してください。



図のような長さの糸こまを使用するときには、糸こま押 さえ(特殊)を使用することで、糸こまを固定すること ができます。

₩ 糸こま押さえ(特殊)

糸こま押さえ(特殊)は、図のように、糸こまを糸立て 棒にセットしたあと、糸こまの穴に入れてください。

※ 糸こまと糸こま押さえ(特殊)のあいだにはすきまが ないようにしてください。

★補助糸立て棒の使い方



付属の補助糸立て棒は、ミシンに付いている糸立て棒に 糸こまをセットした状態のまま別の糸こまで糸巻きをす るときに使います。

補助糸立て棒の先端を糸巻き糸案内の方に向けて、補助 糸立て棒取り付け穴に差し込みます。(正しい位置に差し 込んだ場合、補助糸立て棒は回転しないで固定されます。) 糸こまは、糸の端が糸こまの下から手前に出るようにセ ットし、糸こま押さえを押しつけて糸こまを押さえます。

★下糸巻き





① 糸巻き軸にボビンを差し込みます。

2



- ② 糸こま側の糸を押さえ、うしろ側から手前にまわし、 矢印方向に引いて糸巻き糸案内に糸をかけます。
- ※ 皿の下に確実に入れてください。均等に巻くことができます。





《糸巻き中表示 / 下糸巻き速度の設定表示画面》



6
 7
 糸巻き軸
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 ()
 <li



③ 右に引き出した糸を左手で押さえ、右手で糸の端をボ ビンに右まわり(時計方向)に4~5回巻きます。

- ④ ボビンに4~5回巻いた糸を、ボビンの下にある糸
 切りホルダーのみぞに入れ、みぞにそって引いて糸を
 切ります。
- ※ みぞは3カ所あり、中にカッターが内蔵されています。

⑤ 糸巻き軸をボビン押さえの方に押しつけます。

※ 画面が糸巻き中の表示になり、下糸巻き速度の設定も できます。

【下糸巻き速度設定】

初期の状態(購入時の設定状態)は「1」~「5」の5 段階で「5」(いちばん速い速度)に設定されています。

「-」、「+」キーで「1」(いちばん遅い速度)~「5」 (いちばん速い速度)のお好みの速度を選びます。

- ⑥ スタート/ストップボタン (START/STOP) を押し て巻き始めます。
 巻き終わると自動的にボビンの回転が止まるので、ボ ビンの回転が止まったらミシンを停止します。
- ⑦ 糸巻き軸をもどします。
- ※ 糸巻き軸は、必ずミシンを停止してからもどしてくだ さい。
- ※ 安全のため、糸巻きはミシンがスタートしてから約 90 秒で自動停止します。
- ⑧ 糸巻き軸からボビンを外して、糸切りホルダーのみぞ に入れ、みぞにそって引いて糸を切ります。





\land 注意

ボビンを内がまにセットするときは、必ずロックキ ーによりミシンをロック状態にしてから行ってくだ さい。けがの原因になります。

- 準備: 1. 押さえ上げをあげます。
 - 2. ロックキーを押してミシンをロック状態にします。
- 糸の端がボビンのうしろ側から矢印方向に出るように 向けて(糸が左巻き)、ボビンを内がまに入れます。
- ※ ボビンから引き出される糸の状態の図が角板に表示されています。
- ② ボビンが回転しないように、右手でボビンを軽く押さ えます。 左手で糸の端を持ち、内がまの手前のみぞにかけ、さらに手前のつのの下をくぐらせます。
- ※ 糸を各部に確実にかけるために、下記手順④が終了するまで、右手でボビンを押さえた状態で行ってください。
- ③ つのの下をくぐらせた糸を矢印 1 の方向に引きあげ て矢印 1 の右側のみぞに入れます。
- ※ 手順②で、内がまの手前のみぞに糸がかかっていない と、内がまの板ばねのあいだに糸が入らず、ボビンか ら直接矢印 1 の右側のみぞに通ってしまいます。 (左図、【B】参照) その場合は手順②からかけ直してください。 正しくかけられていないと、ぬい不良の原因になりま す。
- ④ そのままみぞにそって矢印2の方向に糸を通し、下 側のカッターにかけてから右に水平に引いて糸を切り ます。
- ⑤ 角板を左側から合わせて取り付けます。
- ※ 通常は、下糸はこの状態のままでぬい始めることがで きます。







ロックキー











⚠ 注意

糸を通すときは、必ずロックキーによりミシンをロ ック状態にしてから行ってください。けがの原因に なります。

- 準備: 1. 押さえ上げをあげます。
 - 2. ロックキーを押してミシンをロック状態にし ます。
- ※ 糸こまが外れるのを防ぐため、必ず糸こま押さえを使 用してください。
- ※ 上糸かけは、糸を各部に確実にかけるために、常に右 手で糸こま側の糸を押さえながら、左手で強めに引い てかけてください。
- ① 糸を両手で持ち、プリテンション糸かけのうしろのみ ぞに向こう側から手前に引き、ばねを通過させます。
- ② プリテンション糸かけの手前を図のように、右まわり にかけます。

- ③ 糸こま側の糸を持ち、糸案内カバーの下に巻きつけ るようにかけます。
- ④ 糸を右側のみぞに手前に「パチン」と音がするまで 強く引きます。

【お願い】

- ・ ぬい中にプリテンション糸かけから糸が外れる場合に は、図Aのように、中央の穴に通してください。
- ・ 自動糸切りのあと、糸が針穴から外れる場合には、図
 Bのようにプリテンション糸かけにかけてください。

⑤ 糸案内板の下をまわし、左上に引きあげます。

⑥ 天びんの右からうしろへまわして手前に引き、ばねを 通過させて糸穴に入れ、まっすぐ下におろします。

⑦ アーム糸案内に右からかけます。

- ⑧ 矢印のように針棒糸かけに右からかけ、図の位置まで 糸をずらします。
- ⑨ 糸通しを使って針穴に糸を通します。
 糸通しの使い方は、「★糸通し」(15ページ)をごらんください。



※案内板

天びん

ばね

糸穴

6

★糸通し



◎針の交換



◎布に適した糸や針を選ぶ目安

布の種類	糸	針
うすい布		14 来またけづり、 分
普通の布、ニット地	ミシン刺しゅう糸	14 街またはノルーゴ
厚い布		14番

※ 下糸は、刺しゅう専用下糸を使用してください。

◎ヘルプ機能



◎刺しゅう押さえの外し方、付け方





【外し方】

押さえ止めねじをドライバーで左にまわして外し、押さ えを取り外します。



【付け方】

押さえを図のように押さえ棒の取り付け穴に合わせ、押 さえ止めねじをドライバーで右にまわして、しっかりし めます。











刺しゅうをする布の裏側に芯地を貼るときれいに仕上が ります。

使用法:

薄い布や化繊布、または、ジャージーのような伸縮性の ある布の場合は、必ず芯地を貼ります。

しっかりした厚い布地は芯地を貼らずにそのままぬえます。 芯地はアイロンで接着するタイプと接着しないタイプが あります。

接着しないタイプの芯地は、アイロンをかけられない布 やアイロンをかけにくい部分に刺しゅうするときに使用 してください。

【接着するタイプの芯地の貼り方】

布の裏(刺しゅうしない側)と、芯地の光沢のある糊付 き面を向かい合わせにしておき、角を折ってアイロンが けします。

- ※ 芯地の角を折っておくと、刺しゅうが終わったあと に、芯地がはがしやすくなります。
- ※ アイロンの温度は、使用する芯地によって異なります。
- ※ のりが付着する場合があるので、ぬい終わったあとは、内がまをきれいに掃除してください。 (71ページ参照)

【水溶性の芯地(不織布タイプ)の用途、使用方法】 ※通の芯地とは思たり、水溶性の芯地はめるま得にひた

普通の芯地とは異なり、水溶性の芯地はぬるま湯にひた すか水洗いすることで溶けます。

チュールやオーガンジーなどのうすい布や、タオルやベロア、コーデュロイなどの起毛している布の場合、水溶性の芯地を貼るときれいに仕上がります。

また、水溶性に刺しゅうをすると、模様そのものをモチー フとして使用したり、刺しゅう模様を重ねて立体的に仕 上げたりすることができます。

※水洗いできない素材には使用しないでください。

- ※ タオルやベロア、コーデュロイなどの起毛している布 に刺しゅうするときは、布の上に芯地を貼ります。
- (1) ぬい終わったあと、はさみで余分な芯地を切り落とし、ぬるま湯(35~45度)にひたして芯地を溶かします。
 新しいぬるま湯にかえて10分程度ひたすと、きれいに取り除くことができます。
- (2) 何度かぬるま湯ですすぐと柔らかくなります。
- ※ 強くもんだり、こすったりすると模様がくずれてしま うので注意してください。
- (3) 芯地を溶かしたあとは、タオルにはさみ水分を吸い取り、日陰で平干しをして完全に乾かしてください。

◎布の張り方



- 芯地を布の裏側に貼ります。
 布と芯地は刺しゅう枠のサイズより大きいものを用意します。
 模様のぬい位置を決めるために、布に十字マークを付けます。
- ※ 布にマークするときは、付属のテンプレートシート CD より、模様テンプレートシートを印刷してご使 用ください。
- ② 布の上に内枠を置き、その中にテンプレートを入れて、テンプレートの基準線と布の十字マークを合わせます。

- ③ 外枠の調節ねじをゆるめます。
- ④ 布の十字マークとテンプレートの基準線がズレない ように外枠にセットします。
- ⑤ 内枠と布を外枠に押し込み、調節ねじをしめて、布を張ります。 布をピンと張るために調節ねじをしめた状態で一度 内枠を外し、テンプレートの基準線と布の十字マー クを合わせながらセットし直します。 布がたるまないように布の四隅を引っ張り、ピンと 張ります。布を軽くたたくと、太鼓のような音がす るぐらいピンと張ります。
- ⑥ 刺しゅう布保持用クリップを8箇所セットします。
- ※ キルトなどの厚い布に刺しゅうする場合には、刺しゅう枠が右側に移動したとき、ミシンと刺しゅう枠のすきまがなく刺しゅう枠の動きを妨げていないか確認してください。
- ※ ぬい終わったら、矢印方向に刺しゅう布保持用クリ ップを外し、調節ねじをゆるめて布を外します。
- ⑦ テンプレート取り出し穴に指を入れ、テンプレート を外します。

\Lambda 注意

布や芯地が厚くなっている所をぬうと、目飛びしたり、 糸切れをして針が折れる危険があります。 3mm より厚くなっているところはぬわないでください。

◎刺しゅう枠の取り付け方



刺しゅう枠をキャリッジに取り付けるときや取り外すと きは、模様を選び、キャリッジをホームポジション位置(ぬ いスタート位置) にします。

<u>・</u>注意

刺しゅう枠を取り付けるとき、外すときは、必ずロ ックキーによりミシンをロック状態にしてから行っ てください。けがの原因になります。

- 準備: 1. 押さえ上げをあげます。
 - はずみ車を手で手前にまわし、針をあげます。
 電源を入れ、模様を選びます。
 - ロックキーを押してミシンをロック状態にします。

【取り付け】

① 布を張った刺しゅう枠をミシンにセットします。

<u>お願い</u>

刺しゅう枠に厚物の布を張ったときなどは、押さえ上げ を普通にあげた位置よりさらにあげて、刺しゅう枠を取 り付けてください。(押さえ上げは6ページ参照)

② 刺しゅう枠の切欠きをキャリッジのピンに合わせます。

- ③レバーを矢印の方向に動かします。
- ④ 刺しゅう枠をキャリッジのピンに押し付けるようにして取り付けます。
- ⑤ レバーを矢印の方向に動かして刺しゅう枠を固定します。





ぬいが終わったら刺しゅう枠を外します。

【取り外し】

① 押さえ上げをあげます。

② はずみ車を手で手前にまわして針をあげます。

③ ロックキーを押してミシンをロック状態にします。

④ レバーを矢印の方向に動かして刺しゅう枠を外します。



◎ぬい始めの糸かけ



上糸の端をぬいこまないように、上糸を糸切り/糸押さ えにかけてください。

刺しゅう押さえの穴に通し、上糸の端を糸切り/糸押さ えに手前から向こう側へ2~3cm出してかけます。

◎内蔵模様の種類と選択方法

●模様の選択(デザインカテゴリーキー)

《デザインセレクション1の 選択画面》(1/3ページ)



電源投入時、通常ホーム画面が表示されます。

【模様キー】

模様キーを押すと、ミシンに内蔵されているデザイン セレクション1の選択画面(1/3ページ)になります。 ※ページキーでデザインセレクション1の画面を切 りかえます。

※閉じるキーを押すと、ホーム画面にもどります。

【模様選択キー】

模様選択キーを押すと、模様が選ばれます。

●模様の種類

《デザインセレクション 1 の 選択画面》(1/3 ページ) デザインカテゴリーキー	《デザインカテゴリー画面》 (1/3 ページ) デザインアイコンキー
\overrightarrow{r}	$ \begin{array}{c} $
	ページキー

【デザインカテゴリーキー】

その他のグループの模様を選ぶときには、デザインカ テゴリーキーを押します。 デザインアイコンキーを押して、グループを選びます。 内蔵模様のグループは、11個のグループがあり、3 つのページ(画面)に分かれています。 ページキーで画面を切りかえます。

【グループ模様】

- 1 デザインセレクション 1 3ページ(画面)あります。 SQ14b 枠使用模様が25 個。
- 2 デザインセレクション2 4ページ(画面)あります。 SQ14b 枠使用模様が16 個。 SQ20b 枠使用模様が14個。
- 3ボーダーデザイン 2ページ(画面)あります。 SQ14b 枠使用模様が4個。 SQ20b 枠使用模様が2個。
- 4 サークルモチーフ 1ページ(画面)あります。 SQ14b 枠使用模様が12個。





2ページ (画面) あります。 SQ14b 枠使用模様が12個。

5パントリー

7花文字

8キルティング

- 6 文字セレクション 2ページ(画面)あります。
- SQ20b 枠使用模様が2個。 SQ14b 枠使用模様が8個。

SQ20b 枠使用模様が6個。

4ページ(画面)あります。

2ページ(画面)あります。 SQ14b 枠使用模様が4個。 SQ20b 枠使用模様が9個。

SQ14b 枠使用模様が 37 個。

1ページ(画面)あります。 SQ20b 枠使用模様が5個。

10 フレーム

9レース

1ページ(画面)あります。 SQ20b 枠使用模様が3個。

11 クロスセッター模様

クロスセッター(オプション)に使用する基準線を作 る模様です。 1ページ(画面)あります。 SQ14b 枠使用模様が1個。



《デザインセレクション1の 選択画面》(1/3ページ) (1) X デザインセレクション1 刺しゅう枠 選択キー DISQ14b * 0 \$ ۲ ** SET 63 ** 88 ? 4 8 斧 **ĵ** ۲ ¥ 1/3◀ 《刺しゅう枠選択画面》 (2) X デザインセレクション1 D X SQ14b 140×140mm やキ-SET SQ20b 200×200mm Ĵ ◀ 《SQ14b 模様選択画面》(1/10ページ) 3 4 X SQ14b:140x140mm A **×** 0 ۲ * વ SET ġB ** 88 模様選択 -? +-\$ Â 1 Ĵ 8 1 1710 ◀

- ページキー -

使用する刺しゅう枠から模様を選ぶことができます。

 刺しゅう枠選択キーを押すと、刺しゅう枠の選択画 面が表示されます。

使用する枠キーを押します。

- ③ 刺しゅう枠サイズに使用できる模様が表示されます。 (例.SQ14b 枠)
- ※ ページキーで画面を切りかえます。
- ※ SQ14b 枠模様は、10ページ、119 個模様があります。
 SQ20b 枠模様は、4ページ、41 個模様があります。
- ④ 模様選択キーを押して模様を選びます。

●模様の選択(文字キー)







文字キーを押すと、ミシンに内蔵されているゴシック体 文字グループの選択画面になります。

※ ページキーを押すと、数字、記号、ヨーロッパ文字 に切りかえることができます。

文字選択キーを押して、文字を選びます。

【書体キー】

その他の書体を選ぶときは、書体キーを押します。 書体グループは、2 ページ(画面)に 10 個のグループ があります。ページキーで切りかえます。 書体アイコンキーで書体グループを選びます。

【書体グループ】

ゴシック 英字、数字、記号、ヨーロッパ文字、およびスペース 模様2個の選択画面になります。 5ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。 スクリプト 英字、数字、記号、ヨーロッパ文字、およびスペース 模様2個の選択画面になります。 5ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。 チェルトナム 英字、数字、記号、ヨーロッパ文字、およびスペース 模様2個の選択画面になります。 5ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。 チェルトナム 英字、数字、記号、ヨーロッパ文字、およびスペース 模様2個の選択画面になります。 チェルトナム 第二、数字、記号、ヨーロッパ文字、およびスペース クランジ(画面)あります。ページキーで切りかえます。

- キリル文字は書体の異なる 3 種類です。 英字、数字、記号、およびスペース模様 2 個の選 択画面になります。 3 ページ(画面)ずつあります。ページキーで切りか えます。
- 7 2- レター 2- レターの英字、枠の選択画面になります。 1 ページ(画面)あります。
- 8 3- レター 3- レターの英字、枠の選択画面になります。 1 ページ(画面)あります。
- 9 ボーダー 1

ボーダー模様の選択画面になります。

2ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。

10 ボーダー 2

ボーダー模様の選択画面になります。

4ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。

●設定キー(文字選択画面)



設定キーで文字に設定されているぬい条件をお好みのぬい条件に変更します。

1 書体キー

書体を選ぶときは、書体キーを押します。 (26 ページ参照)

2よこ書き/たて書きキー

よこ書きとたて書きを切りかえることができます。

- ※ よこ書きとたて書きを組み合わせることはできません。
- ※ オプションの楕円枠 N2b と N4b のたて書き配置は PC ソフト JNES (NS-4) を使用ください。
- 3 文字サイズ変更キー 文字サイズを大 (30mm)、中 (20mm)、小 (10mm) に変更できます。

4 大文字・小文字切りかえキー

大文字と小文字を切りかえることができます。

- 5 OK キー 文字を選んだ(設定)あと、押し(確定)ます。
- 6 閉じるキー もとの画面にもどります。

7 保存キー

組み合わせた文字をミシンに保存したり、USB メモリ に保存するときに使います。(63、64 ページ参照)

8 カーソル移動キー

カーソルを移動させて、組み合わせた文字(模様)の 中から変更したい文字(模様)を選ぶことができます。

9 削除キー

カーソルの付いている文字を削除することができます。 文字を組み合わせた状態でカーソルが最後の文字の外 側にある場合は、最後の文字を削除します。

10 スペース調節キー

スペースを選んだとき、またはスペースを入力して カーソルをスペースに合わせたときにスペース調節 キーが表示されます。

スペース調節キーを押すと、調節画面になります。 文字の間かくが均一でない場合、「+」「-」キーで調 節します。

「+」キーを押すと、間かくが広くなります。
 「−」キーを押すと、間かくがせまくなります。
 問かくを変更したあと、OK キーを押します。
 取り消す場合は、閉じるキーを押します。

※ オート値(購入時の設定状態)は18mmです。 オート値にもどす場合は、初期化キー(DFT)を押し ます。

	(ゴ:	《文 [』] シッ	字選 ク 1	択画 /5 ⁄	面》 ペー:	ジ)				《調	節画	面》	閉し	るキ
文 A	≩ אַ		rt ₽	o A C	ж > 5	<	-10	\$ 1	守 4A	Z. 1	₽ ₽	A I	ок : Ъ	×
	A シック	_B			۱ <u>لا</u>				▲ A	_B	;			► \$Z_
	Δ	в	c	D	Е		OK -	÷	↔			_ C)К >	<
	F	G	н	I	J		+	I	:-:	\frown	18	mm		
	к	L	м	N	•		[-]	4	₩				□ (†)
	Ρ	Q	R	s	Т		+-	T					D	T.
	U	V	w	×	Y				U	V	W	X	Y	
	z			ū					z	•				
			- 1/5								- 1/5			
							 -] #	+]					初期	化キ

●文字の組み合わせ

《文字選択画面》 (1)(ゴシック1/5ページ) 書体キー



《文字選択画面》 (ゴシック1/5ページ)



カーソル

(3) (4) 《文字選択画面》 《文字選択画面》 (2) (ゴシック2/5ページ) 文字 ок 🗙 Ľ 小 *A*A **▲ R**& よて、 ゴシック 1 2 з 4 5 ٩ 7 8 9 ٥ 6 SET & \$ @ _ ? ? ί 1 , 6 , i < > Î () -+ × 2/5 < -ページキ-(5)

《注意メッセージ画面》

キャリッジから手を離してください。 ぬい開始位置へ移動します。

《枠種確認メッセージ画面》

SQ20b:200x200mm

OK

OK

OK +-

OK +-

A

(6)

A

				OI	<+	—
文	字			0	к 🕽	<
A	∱Å	<u>F</u>	rta ∕∕	ÁC	ן ר	•
	R	&Β_	_			•
1:	A	в	c	D	E	. <u>.</u> _
	F	G	н	1	J	
	к	L	м	N	0	
	Р	Q	R	s	Т	
	U	V	W	x	Y	
	z	•			×	
			1/5			1

⑦ 《刺しゅう実行画面》

ぬい準備できました

⊒[‡] 40×18mm

-***** 600spm

ぷ オート

() [

C SQ20b:200x200mm

R&B

ABC ABC ABC

፪ 1色

⑤ 2分

ABC

<u>†</u>]

Ť

 \downarrow

#

色がえキー

0/908 ST +

(ゴシック1/5ページ)

- 【例】ゴシックのよこ書き文字サイズ中と小 「R&B」をぬう
- ① 書体キーでゴシックグループを選び、文字選択画面 を表示させ、よこ書き、文字サイズ中、文字「R」を 選びます。
- ※ カーソルの位置に文字が挿入されます。

- ② ページキーで 2/5 ページを表示させ、文字サイズ小、 文字「&」を選びます。
- ③ ページキーで 1/5 ページを表示させ、文字サイズ中、 文字「B」を選びます。
- ④ OK キーを押します。

- キャリッジ移動の注意メッセージ画面が表示されます。 キャリッジから手を離し、OK キーを押します。
- ⑥ 枠種確認メッセージ画面が表示されます。 枠を確認したら OK キーを押します。
- ※ 枠種確認メッセージ画面は、【刺しゅうぬい設定】の 枠種確認メッセージが「OFF」のときには表示され ません。

(60ページ参照)

- ⑦ ミシンをスタートさせると、「R&B」をぬったあと 自動的にミシンは停止します。
- ※ 糸色をかえてぬうときは、ぬう前に色がえキーを押 します。 1 文字ぬうごとに、ミシンが停止します。糸を交換 してぬいます。

注意

文字サイズ大 (30mm) は、オプションの楕円枠 N2b とN3bのときには配置できない文字があります。

28

●設定キー(文字刺しゅう実行画面)



※ 設定切りかえキーで設定バーの表示を切りかえます。

1 色替えキー

色がえキーを押すと、キー表示がかわり1文字ぬう ごとに、ミシンが停止します。糸を交換してぬいます。

2刺しゅうはんい確認キー

刺しゅうはんい確認キーを押すと、ぬいはんい確認画 面が表示されます。

ぬいはんい確認画面から3つの確認ができます。

①トレースキー

押さえ上げをあげます。 トレーススタートキーを押して、刺しゅうはんいを確 認します。

- ※ コーナーキーを押すと、刺しゅうはんいの各コーナー の位置に刺しゅう枠を移動させることができ、コーナ ーごとに刺しゅうはんいを確認できます。
- ②トレース・しつけキー 押さえ上げをさげます。 スタート/ストップボタン (START/STOP) を押す と、しつけをしながら刺しゅうはんいを確認します。
- ※ しつけをする前に下糸を針板の上に引き出しておきます。
- ※ しつけは、刺しゅうはんい外側 5mm (ぬいしろ) を しつけぬいします。ただし、刺しゅうはんいが刺しゅ う可能はんい最大値を超えたときは、ぬいしろは入り ません。
- ③トレース・二重しつけキー 押さえ上げをさげます。 スタート/ストップボタン (START/STOP) を押す と、内側と外側のしつけをしながら刺しゅうはんいを 確認します。
- ※ しつけをする前に下糸を針板の上に引き出しておきます。
- ※ しつけは、刺しゅうはんい外側 5mm (ぬいしろ) を しつけぬいします。ただし、刺しゅうはんいが刺しゅ う可能はんい最大値を超えたときは、ぬいしろは入り ません。
- ※ もとの画面にもどる場合は、押さえ上げをあげて、閉 じるキーを押します。

注意:オプションの楕円枠 N2b、N3b と N4b のとき 1. トレースのとき模様の外形が楕円の刺しゅうはんいをはみ出して いる角では、枠からはみださないように斜め 45° でトレースし ます。(模様により多角形にトレース) 2. 模様の外形が楕円の刺しゅうはんいをはみ出している場合、コー

- ナーキー(四隅への移動)は角ではなく、楕円の刺しゅうはんい 上下まで動きます。
- 3. しつけぬいはできません。



《刺しゅう実行画面》





ジョグキー

《刺しゅう実行画面》







3 針数・糸色/ジョグ切りかえキー

針数・糸色/ジョグ切りかえキーを押すと、ジョグ キーの画面が表示されます。 針位置が布の十字マークの中央の真上にくるように ジョグキーで刺しゅう位置を調節します。 移動したい方向のジョグキーを押します。

※ もとの画面にもどる場合は、針数・糸色/ジョグ切 りかえキーを押します。

4 調節キー

調節キーを押すと、調節画面が表示されます。 糸調子、渡り糸の糸切り時の残糸の長さが調節できま す。

(1) 糸調子の調節

「+」「-」キーで糸調子を調節します。 糸調子を変更したあと、OK キーを押します。 取り消すときは、閉じるキーを押します。

- ※閉じるキーを押すと、変更した内容は受け付けられ ず、もとの画面にもどります。
- ※ オート値(購入時の設定状態)にもどすときは、初期 化キー (DFT) を押し、OK キーを押します。

(2) 渡り糸の糸切り時の残糸の長さ調節

セットキーにより、刺しゅうぬい設定の「トリミン グモード | で「ON | または「カスタマイズ | を選択 し、渡り糸の糸切り長さ(渡り糸の間隔が何 mm 以 上の場合に行うかの数値)を「OFF」以外に設定して いるときのみ有効です。(61ページ参照) 「+|「-| キーで残糸の長さが調節できます。 調節は、「1」「2」「3」で調節できます。

残糸の長さを変更したあと OK キーを押します。

- ※閉じるキーを押すと、変更した内容は受け付けられ ず、もとの画面にもどります。
- ※ オート値(購入時の設定状態)にもどすときは、初期 化キー (DFT) を押し、OK キーを押します。



5 針数

ぬい始めると、1 針目からの針数が表示されます。 針前進キー「+」と針後進キー「-」で針数を前進さ せたり後進させたりすることができます。 前進させるときは、針前進キー「+」を押します。 後進させるときは、針後進キー「-」を押します。

- ※ キーを長押しすると、1 針から 10 針、100 針、 500 針と前進、または後進させます。
- ※ 青いバーは、ぬいの進行具合を表示しています。
- ※ プレビュー画面上の十字マーク(ぬい位置)は、現在のぬい位置(針の位置)を表しています。 十字マークを消す場合、プレビュー画面を押してください。

6 ぬい原点キー 文字のぬい原点は、よこ書きとたて書きでそれぞれ3 種類のぬい原点から選択できます。

- トップボトム 先頭のぬい原点で下合わせとなります。
- (2) センターボトム 中央のぬい原点で下合わせとなります。
- (3) エンドボトム 最終のぬい原点で下合わせとなります。





7 針ジャンプキー

針ジャンプキーを押すと、テンキーが表示されます。 移動したい針数の数字を入力してください。 OK キーを押すと、入力した針数の位置に枠が移動し ます。

- ※ 数字入力をまちがえたときは、取り消しキーを押して 数字を消去してください。取り消しキーを押すと、数 字は「O」になります。
- ※ 閉じるキーを押すと、数字入力は受け付けられず、も との画面にもどります。



(4) 《キャリッジ移動画面》



《注意メッセージ画面》

X



+-

《刺しゅう実行画面》 ⑤ (キャリッジ移動後)





8 キャリッジ移動キー

設定切りかえキーで設定バーの表示を切りかえます。 キャリッジ移動キーを押すと、キャリッジ移動画面が 表示されます。

- はずみ車を手で手前にまわし、針をあげます。 (1)
- (2) 押さえ上げをあげます。
- (3) 刺しゅう実行画面のキャリッジ移動キーを押すと キャリッジ移動画面が表示されます。
- キャリッジ移動画面のキャリッジ移動キーを押す (4) と、注意メッセージ画面が表示されます。 OK キーを押すと、キャリッジが収納位置に移動し 刺しゅう実行画面にもどります。
- 閉じるキーを押すと、もとの画面にもどります。 *
- キャリッジ移動画面の *
 - キーを押すと、枠の左上に針位置がくるよう にキャリッジが移動します。
 - キーを押すと、枠の中央上に針位置がくるよ うにキャリッジが移動します。
 - キーを押すと、枠の右上に針位置がくるよう にキャリッジが移動します。
- キーは、刺しゅう枠を外してから使用してく ్ ださい。
- 刺しゅう実行画面でキャリッジを移動した後に表示 (5) されるキャリッジもどるキーかスタートストップボ タン (START/STOP)を押すと、注意メッセージ 画面が表示されます。

OK キーを押すと、キャリッジがもとの位置にもど ります。

刺しゅう枠を取り外した場合、キャリッジ移動後に 枠を取り付けます。





ぬい原点キー

【例】2-レター「伊」をぬう

- ① 書体キーを押します。
- ② ページキーで 2/2 ページを表示させ、書体アイコン キーの 2- レターを選びます。

- ③ 枠模様を選びます。
- ※ 枠模様は、文字を選ぶ前に選びます。
- ① 文字「A」を選びます。
- ⑤ 文字「B」を選びます。
- ⑥ OK キーを押します。

- ? キャリッジ移動の注意メッセージ画面が表示されます。
 キャリッジから手を離し、OK キーを押します。
 キャリッジがぬい開始位置に移動します。
- 創しゅう枠確認画面が表示されます。
 枠を確認し、OKキーを押します。
 刺しゅう実行画面が表示されます。
 ミシンをスタートします。
- ※ ぬいの前に色がえキーを押すと、1文字ぬうごとに、 ミシンが停止します。糸を交換してぬうことができ ます。
- ※ 3- レターは、2- レターと同じ要領で行います。
- ※ 2- レターと 3- レターのぬい原点は(スタート位置) は、中央になります。
- ※ ぬい原点キーは使用できません。

文字の削除/挿入

1	(–ĭ :	《文5	字選	択画 /5	i面》 ページ	<i>?</i>)	2		力-	-ソ	ル移 	動キ	=
-	、 立 - 文字	19) ((кХ			文字	7			0	K 1
	A A	<u>R</u>		ÁC	ברב			A	4 <i>ب</i>	残せ		ÁC	ĵ
	≺ м,	AR	т_		•			•	M	AR	т		
	ゴシック				<u> </u>			Ľ٤	ノック				\$
	Δ	в	c	D	E				Δ	в	c	D	Е
	F	G	н	I	J				F	G	н	Ι	J
	к	L	м	N	0			[к	L	м	N	0
	Р	Q	R	s	т			[Ρ	Q	R	s	т
	U	V	w	х	Y				U	V	w	x	Y
	z	•		0					z	•		0	×
			- 1/5					Г			1/5		
3	文字	Z. /1	· 1/5 太 a	C	ок 🗙			Г			1/5		
3	文字 <i>A</i> Aよ	Z: 4	- 1/5	C Á Ľ	бк <mark>Х</mark>			Г			1/5		
3	文字 <i>A</i> Aよ くM	<u>デ</u> ィー AT	- 1/5	C Á	ж 🗙			Г			1/5		
3	文字 <i>A</i> Aよ M ゴシック	ず 本 十 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	- 1/5	C Á Ľ				Г			1/5		
3	文字 AA ^よ ・ M ゴシック A	奏 A T B		A D				Г			1/5		
3	文字 <i>A</i> A よ 「M」 ゴシック A F	₹ Д АТ В G	- 1/5 р ал	A C				ſ			1/5		
3	文字 <i>A</i> A ゴシック A F K	АТ В С	- 1/5 р 2/ С Н М		₩ X = J 0			ſ			- 1/5		
3	文字 AAよ ゴシック A F K P	AT G Q	с н R		×× ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓			ſ			- 1/5		
3	文字 AA ゴシック A F K P U	AT G L V	- 1/5 C H M R ¥	C A C I I N S X	x X ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓			Γ			- 1/5		
3	文字 <i>A</i> A よ イ M ゴシックク A F K P U Z	AT G L Q	- 1/5 C H M R ¥	D I N S X II	× × ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓		削除:	+-	_		- 1/5		

《文字選択画面》 (ゴシック1/5ページ) 1 ок 🗙 °A 🗅 笚 **MAT** • \$2. в С D Е G н Т J L Ν 0 М Q R s т v W х Υ Π × 1/5

文字

AA

ゴシック

Α

F

к

Р

U

z

(2) 文字 ОК 🗙 AΑ ₩₩₫ • **MEAT** ゴシック \$Z_ Α в С D Е F G н 1 J к L м Ν 0 Р Q R s т U v W х Υ z 0 × - 1/5

力-	-ソ	ル移 	動キ	=	
字 名よ 「M」 シック	死 日 <u>A</u> T	rt a ₽	C Á	к >	<
Δ	в	С	D	Е	
F	G	н	I	J	
к	L	м	N	0	
Р	Q	R	s	т	
U	V	w	x	Y	
z	•		0	×	
		1/5			1

ок 🗙

۲ £2, 文字を組み合わせたあとでも、組み合わせた文字の一部 を削除したり、文字を追加したりすることができます。

【例】ゴシック「MART」の「R」を削除

- ① 「MART」と入力します。
- ② カーソル移動キーで修正(削除)する文字「R」を選 びます。
- ※ カーソルの付いた文字は赤色にかわります。
- ③ 削除キーを押します。
- ※ 最後の文字を削除したい場合、カーソルが最後の文 字の右側にあっても削除されます。

- 【例】ゴシック「MAT」に「E」を挿入 「MEAT」にする
- ① カーソル移動キーで挿入したい次の文字「A」に移動 します。

 文字「E」を選びます。 「E| が「A| の前に挿入されます。
◎内蔵模様刺しゅう

●模様刺しゅう実行画面





【例】模様「デザインコレクション 2」#1

(模様の選択は 23 ページ参照)

【画面説明】

模様刺しゅう実行画面の表示は左のようになります。

【十字マーク】

プレビュー画面上の十字マークは、現在のぬい位置 (針の位置)を表示しています。 十字マークを消す場合は、プレビュー画面を押してく ださい。

【針数】

- ぬい始めると、1 針目からの針数が表示されます。 針前進キー「+」と針後進キー「-」で針数を前進さ せたり後進させたりすることができます。 前進させるときは、針前進キー「+」を押します。 後進させるときは、針後進キー「-」を押します。
- ※ キーを長押しすると、1 針から 10 針、100 針、 500 針と前進、または後進させます。
- ※ 針数と総針数は針数ウインドウに表示されます。
- ※ ぬいが進むと進行バー(水色)が表示され、刺しゅうの進行具合を確認できます。 ぬいが終了すると、進行バーは「O」にもどります。

【針ジャンプキー】 針ジャンプキーを押すと、テンキーが表示されます。 移動したい針数の数字を入力してください。

OK キーを押すと、入力した針数の位置に枠が移動します。(31 ページ参照)

- ※ 数字入力をまちがえたときは、取り消しキーを押して 数字を消去してください。取り消しキーを押すと、数 字は「0」になります。
- ※ 閉じるキーを押すと、数字入力は受け付けられず、も との画面にもどります。





【例】模様「デザインコレクション 2」#1

(模様の選択は 23 ページ参照)

設定キーで内蔵模様に設定されているぬい条件をお好みのぬい条件に変更します。 ※設定切りかえキーで設定バーの表示を切りかえます。

1 模様表示切りかえキー

キーを押すと、色がえごとの模様表示画面になります。 ぬい順序と使用する糸の糸色、糸色名が確認できま す。

ページキーで表示を切りかえます。



2刺しゅうはんい確認キー

刺しゅうはんい確認キーを押すと、ぬいはんい確認画 面が表示されます。 ぬいはんい確認画面から3つの確認ができます。 (29ページ参照)

3 針数・糸色/ジョグ切りかえキー

針数・糸色/ジョグ切りかえキーを押すと、ジョグ
キーの画面と針数、糸色リストの画面に切りかわり
ます。
針位置が布の十字マークの中央の真上にくるように
ジョグキーで刺しゅう位置を調節します。
移動したい方向のジョグキーを押します。
(30ページ参照)
糸色リストの確認は、ページキーで行います。

※ 文字ぬいの場合は、糸色のリストはありませんが、模様の場合には、ジョグキーと針数と糸色リストに切りかわります。

《模様刺しゅう実行画面》



《模様刺しゅう実行画面》

ジョグキー

17色

() 27分

5

×

ぬい準備できました

^{□‡} 114×60mm

-**x** 600spm

ぷ オート

O SQ14b:140×140mm

糸色リストの確認は、ページキーで行います。 文字ぬいの場合は、糸色のリストはありませんが、



4刺しゅう位置/角度微調節キー

刺しゅう枠をミシンから外さないで、刺しゅうの位置 や角度の微調整ができます。 刺しゅう位置/角度微調節キーを押すと、模様外形表

示画面が表示され、模様の外形と中心線を表示します。

【角度微調節】

角度/ジョグキー切りかえキーを押して、角度微調節画 面を表示させます。

角度キー 🦳 を押すと、模様を時計回りに 0.5° 回転さ せます。 ____

角度キー 🌔 を押すと、模様を半時計回りに 0.5°回転 させます。

- ※ もとの位置から回転させた角度の値が画面に表示されます。
- ※ 角度は -5.0° ~ 5.0°のはんいで 0.5mm 単位で調節 できます。
- ※ 取り消しキーを押すと、設定値が「0.0」になります。
- ※ 刺しゅうはんいを超えて調節することはできません。

【位置微調節】

角度/ジョグキー切りかえキーを押して、位置微調節画 面(ジョグキーを表示)を表示させます。

- ジョグキー **>** を押すと、模様を右方向へ 0.5mm 移 動します。
- ジョグキー

 を押すと、模様を左方向へ 0.5mm 移

 動します。
- ジョグキー 🔼 を押すと、模様を上方向へ 0.5mm 移 動します。
- ジョグキー ▼ を押すと、模様を下方向へ 0.5mm 移 動します。
- ※ もとの位置から移動した距離(mm)は、横方向調節 値(X)、縦方向調節値(Y)として画面に表示されます。
- ※ 刺しゅうの位置は -5.0 ~ 5.0 のはんいで 0.5mm 単 位で調節できます。
- ※ 取り消しキーを押すと、設定値が「0.0」になります。
- ※ 刺しゅうはんいを超えて調節することはできません。
- ※数値の単位はミリメートルで表示されます。

調節を行うと調節した角度および位置に赤い枠が表示され、もとの位置との違いが確認できます。

調節を確定するときは、OK キーを押します。 調節を取り消すときは、閉じるキーを押します。

∥描样制 ゅう宝/5			<i>ℤ</i> ≰√1		्रमाम	,
《候塚利しゆ ノ夫1」	ШШЛ			 =		\$
ぬい準備できました				- かりエノ コ		2
D SQ14b:140×140mm		糸色-				
异 [‡] 114×60mm Ⅲ7色		キー	1 🔳 🏼	206 ミド	U U	
	•		2 🗆 2	204 キイ		
メ オート			3 🔲 2	239 サン	フラワー	
			4 🔳 🏼	273 ヤマ	ブキイロ	
		-7	5 🔜 🏾 2	219 フカ	ミドリ	
and the second	+	1	6 🔳 💈	272 コガ	ネイロ	
And Station			7 🗖 2	205 コゲ	チャ	
9 E B 3	D,					
0/13,132 :	ST +		《針	数表示	「画面)	>
1. 206 JSP 2. 204 JSP 3. 239 JSP	ļ #					
	≡∿r≑+∏	トカラ	1 🛄	1,687	ST	
	設定切り	אינוט	2 🗔	6,510	ST	
			3 🗔	2,292	ST	
			4 📖	1,603	ST	
			5	78	ST	

7 糸色確認キー

X

閉じる

閉じる

針数 キー

289 ST

673 ST

6 🔳

7

|》 ≠– ▼___

+-

設定切りかえキーで設定バーの表示を切りかえます。 糸色確認キーを押すと、糸色表示画面が表示されます。 針数キーを押すと、使用糸色の針数が表示されます。 糸色キーを押すと、ぬい順序と使用する糸の糸色、 糸色名が表示されます。

※閉じるキーを押すと、もとの画面にもどります。

《模様刺しゅう実行画面》



《模様刺しゅう実行画面》



8調節キー

調節キーを押すと、調節画面が表示されます。 糸調子、渡り糸の糸切り時の残糸の長さが調節できま す。 (30 ページ参照)

9キャリッジ移動キー

キャリッジ移動キーを押すと、キャリッジ移動画面が 表示されます。 (32 ページ参照)



- 【例】模様「デザインコレクション 2」#1 (模様の選択は 23 ページ参照)
- ① 模様を選びます。
- ② 布の十字マーク中央と針の位置がずれている場合は、
 ジョグキーで十字マークの中央に針がくるように調節します。
- ※ ジョグキー表示は針数・糸色/ジョグ切りかえキー を押します。

注意:ぬい途中でジョグキーを操作した場合、ぬい終了 時にはジョグキーで移動した調節量は、破棄されます。 次にぬう場合は、ぬい開始時の位置にもどります。 また、編集画面にもどったときにもジョグキーの調節量 は反映されません。

- ③ スタート/ストップボタン(START/STOP)を押します。
 5~6 針ぬったところでスタート/ストップボタン(START/STOP)を押して、ミシンを止めます。
- ④ ぬい始めの余分な糸をぬい目のきわから切ります。
- ⑤ スタート/ストップボタン(START/STOP)を押します。1番目の糸色をぬい終えると、ミシンが自動的に止まります。ミシンの設定がトリミングモード(糸切り設定)が「ON」の場合、自動的に糸が切られます。(61ページ参照)

【ぬいあがり】 模様は、布の基準線に対して、図のようにぬいあがります。



(1)



《編集画面》 C SQ20b:200x200mm

枠選択キー





刺しゅう模様を組み合わせたり、ぬい位置を移動したり、 大きさや向きをかえたり、自由に編集することができま す。

① 編集キーを押します。 編集画面に切りかわります。

> 編集画面の枠選択キーを押すと、2/3ページの刺しゅ う枠が表示されます。 ページキーで画面を切りかえます。 刺しゅう枠のアイコンを押して、お好みの刺しゅう枠 を選択します。

初期の状態(購入時の設定状態)は、刺しゅう枠 (SQ20b) が表示されます。

※ その他の刺しゅう枠は、オプションになります。



- ※ 内蔵模様、文字を選ぶ場合は、ホームキーを押します。
- ※ USB メモリから模様を選ぶ場合は、ファイルオープ ンキーを押します。

(ファイルオープンキーの使い方は、68ページ参照)









《模様刺しゅう実行画面》



《ホーム画面》

II3色 ⑤5分

ABC

編集

+-

 $\mathbf{O}' \mathbf{X}$

#

0/2,041 ST 🕂

模様(編集)に設定されているぬい条件をお好みの条件に 変更します。

設定バーには以下の設定キーが含まれています。

設定切りかえキーを押し、設定バーの表示を切りかえます。 ※ 選ばれている模様や設定状態によっては、キーの色

- がグレーになっていて使用できないキーがあります。
- 1 ジョグキー
- 2 設定切りかえキー
- 3 ズームキー
- 4 表示移動キー
- 5 枠選択キー
- 6 コピーキー
- 7 削除キー
- 8 拡大/縮小キー
- 9 回転キー
- 10 上下反転キー
- 11 左右反転キー
- 12 アークキー
- 13 グループキー 14 保存キー
- 15 模様色/背景色変更キー
- 16 同色まとめキー
- 17 ぬい順序変更キー
- 18 センターポジションキー
- 19 コーナーレイアウトキー
- 20 単色ぬいキー

【例】模様「サークルモチーフ」#11

(模様の選択は 23 ページ参照)

模様#11を選ぶと、編集画面の中央に模様が表示され ます。

【編集する模様の選択】

編集画面で編集したい模様を押します。 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。

【刺しゅうするには】

OK キーを押します。 模様刺しゅう実行画面になります。

ホームキーを押し、編集キーを押すことで、編集画面に もどることができます。

※ ぬい中は、編集はできません。



ジョグキー



OK

タッチペン・

1. ジョグキー

【模様の移動1】

編集画面内の模様を移動させるには、動かしたい模様を 選択し、動かしたい方向のジョグキーを押して、移動し ます。

※ キャリッジは移動しません。

センターポジションキーを押すと、中心位置に模様 がもどります。

《編集画面》 《編集画面》 C SQ20b:200x200mm C SQ20b:200x200mm 5 .₩ ⊙্

【模様の移動2】

タッチペンか指でも移動できます。

動かしたい模様をタッチペンか指で押し、動かしたい位 置までそのまま移動します。

※ 先端のとがったもので画面を押すと、故障の原因にな ります。



2. 設定切りかえキー

設定切りかえキーを押し、設定バーの表示を切りかえます。





表示移動キー(黄色)





《刺しゅう枠選択画面》

(2/3ページ)

SQ14b

140×140mm

SQ20b 200×200m

RE20b 140x200mm

RE28b 200×280mm

ページキー

X

0

15

表示移動キー(青色)



枠選択キー

3. ズームキー

編集画面を拡大表示して編集することができます。

- ① ズームキーを押します。
- ③ 拡大表示画面になります。
- ※ ズームキーを押すと、拡大表示キー選択画面にもどり ます。

4. 表示移動キー

ズームキーで拡大表示させたときに、大きな模様や編集 画面上の端にレイアウトした模様は、画面上に表示しき れない場合があります。ズームキーを押すと自動的に表 示移動キーがオン(黄色)にかわり、画面にタッチペン か指で直接ふれて画面を移動させることができます。 ※ ジョグキーで移動させないでください。 模様のぬい位置が移動します。

表示移動キーを押してキーを青色にかえると、選択した 模様の移動ができます。

拡大した模様をもとのサイズにもどすときは、縮小キー を押し、拡大表示キー選択画面の等倍キーを押します。

5. 枠選択キー

枠選択キーを押すと、刺しゅう枠の変更ができます。 ページキーで画面を切りかえます。

初期の状態(購入時の設定状態)は、2/3ページの刺しゅう枠(SQ20b)が表示されます。

※ その他の刺しゅう枠は、オプションになります。

Î

►



6. コピーキー

コピーする模様を選択(押す)します。

選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。

コピーキーを押します。

選択した模様がコピーされます。

※ コピーされた模様は、同じ模様の上に置かれます。 指またはタッチペン、ジョグキーで移動してください。

7.削除キー

削除する模様を選択(押す)します。 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。 削除キーを押します。 選択した模様が削除されます。









《編集画面》

SQ20b:200x200mm

削除キー

8. 拡大/縮小キー

拡大または縮小する模様を選択(押す)します。 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。 拡大/縮小キーを押します。

調節画面が表示され、「+」「-」キーで模様を拡大、縮 小します。

「+」キーを押して、拡大します。

「-」キーを押して、縮小します。

選択した模様のサイズを80%~120%のはんいで 1%ずつ変更できます。

「+」「-」キーを長押しすると、サイズを変更する速度 が速くなります。

変更した模様の大きさはパーセンテージで表示されます。 OK キーを押します。

※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にも どります。



9. 回転キー

回転する模様を選択(押す)します。 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。 設定切りかえキーを押して、回転キーを押します。 回転調節画面が表示されます。 調節キーを押して、模様を回転します。

「④」キーを押すと、45°左回転します。

- 「 ① 」キーを押すと、1° 左回転します。
- 「①」キーを押すと、1°右回転します。
- 「45」キーを押すと、45°右回転します。

回転させた模様の角度が表示されます。

- OK キーを押し、角度を変更します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にも どります。
- ※ 回転により模様が枠表示から外れた場合、模様表示 がグレーで表示されます。





10. 上下反転キー

上下反転する模様を選択(押す)します。 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。 上下反転キーを押します。 模様が上下反転します。





11 左右反転キー

左右反転する模様を選択(押す)します。 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。 左右反転キーを押します。 模様が左右反転します。



^{12.}アークキー

文字を入力し、編集画面にしたときにアークキーが表示 されます。

① ホームキーを押して、文字キーを選びます。

 ② 文字を入力したら、OK キーを押します。
 (例)UPPER/ゴシック/よこ書き/文字サイズ中 編集画面に文字が表示されます。

③ アークキーを押します。

- ④ 調節画面が表示されます。
 上向きアークキーを押すと、上向き円弧にします。
 下向きアークキーを押すと、下向き円弧にします。
 文字間かくキー(広くする)を押すと、文字間かくが広くなります。
 文字間かくキー(せまくする)を押すと、文字間かくがせまくなります。
- ⑤ OK キーを押します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもど ります。







13. グループキー

グループキーは複数の模様がある場合に表示されます。 編集画面の模様全体をグループにしてコピー、または移動 させたい場合と複数の個別選択した模様だけをグループ にしてコピー、削除、または移動させたい場合に使用し ます。

 設定切りかえキーを押して、グループキーを押すと、 グループ選択画面が表示されます。

【グループ全体選択キー】

グループ全体選択キーは、模様全体を 1 つにグループ化 することができます。

- グループ全体選択キーを押すと、各模様が緑色の四角 枠で囲まれます。
- ② OK キーを押します。 模様全体が緑色の四角枠で囲まれます。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にも どります。
- コピーキー、削除キーを使用することができます。
 また、グループにした模様の移動ができます。
- ④ 編集作業が終わったら、グループキーを押します。

【グループ個別選択キー】

グループ個別選択キーは、複数の模様を1つにグループ 化することができます。

- ① グループ個別選択キーを押します。
- ② グループにしたい模様を選択(押す)します。選択した模様は緑色の四角枠で囲まれます。
- ③ OK キーを押します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にも どります。
- ④ グループにしなかった模様は、グレーで表示されます。
- ⑤ コピーキー、削除キーを使用することができます。
 また、グループにした模様の移動ができます。
 編集作業が終わったら、グループキーを押します。

14. 保存キー

編集した模様をミシンに保存したり、USB メモリに保存 するときに使います。(63、64 ページ参照)







《模様色変更画面》

— ページキー 《新規名称画面》



15. 模様色/背景色変更キー

模様色/背景色変更キーを押すと、模様色変更画面になり ます。

模様色(糸色)と編集画面の背景色の変更ができます。 ※ 実際にぬう布色と糸色の編集イメージがわかります。

【模様色の変更】

- ・一模様色を変更したい模様を選択(押す)し、模様色/ ・背景色変更キーを押します。
- ② 模様色変更画面が表示されます。 模様切りかえキーで色がえしたい部分(糸)を選びま す。
- ③ カラーパレットからお好みの色を選びます。
 色の明るさを変更するときは、スライダーをタッチペンか指で右または左へ移動させるか、ページキーで移動します。
- ④ OK キーを押します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にも どります。

【色名の変更】

ネームキーを押すと、新規名称画面が表示されます。 変更した色に名称が付けられます。

- 名称を入力します。
- ※ 20 文字まで入力できます。 名称確認は、カーソル移動キーで行います。
- ※ 文字の削除は、削除キーで行います。 文字の挿入は、カーソル移動キーで入力する位置の 次の文字を選択し、入力します。
- OK キーを押します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にも どります。

【背景色の変更】

- ①背景色変更キーを押します。
- ② 背景色変更画面が表示されます。
- 3 カラーパレットからお好みの色を選びます。
 色の明るさを変更するときは、スライダーをタッチペンか指で右または左へ移動させるか、ページキーで移動します。
- ④ OK キーを押します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にも どります。この時も模様色も変更されません。 模様色の変更にもどる場合、模様色変更キーを押し てください。
- ※ 模様色を白に設定すると、背景色は自動でグレーに なります。
- ※ 初期の状態(購入時の設定状態)白にもどすときは、 初期化キー(DFT)を押します。
- ※ JPX フォーマット(背景画像)のファイルを開くと きは、JPX キーを押します。

【例】同色まとめをしないとき

《模様刺しゅう実行画面》 《糸色表示画面》 ぬい準備できました 5 C SQ20b:200x200mm JANOME ポリエステル X **⊒**‡ 133×123mm ፪ 12色 -*****600spm ③ 20分 ļ JANOME ポリエステル X M オート 1 218 ļ 2 🔲 239 ΕΞ 11 🔲 239 サンフラワー 3 228 $\overset{+}{\Box}$ 12 🔲 228 ウスイ アオ 4 🔳 218 5 🔲 239 Э. 6 228 7 218 8 239 • 9 🔲 228 0/8,164 ST + 10 🔳 218 218 JSP 2. 239 JSP 3. 228 JSP 1. 2. # 2/2 糸色確認キー

【例】同色まとめをしたとき

(3)



確認

+-

O'

#

0/8.164 ST +

218 JSP

3. 228 JSF

16. 同色まとめキー

同色まとめキーを押すと、組み合わせた同じ模様の同じ糸 色を1つにまとめることができます。 糸がえの回数が少なくなります。

※ 同じ模様のぬい順序が続くように、ぬい順序を設定し てください。 同じ模様の間に他の模様をぬう順序になっていると、 同じ模様に糸色を1つにまとめることができません。 (ぬい順序変更キー、50ページ参照)

【例】同色まとめをしないとき

模様刺しゅう実行画面の糸色確認キーで糸色を確認する と12色の色がえになっています。

【例】同色まとめをしたとき

- 編集画面の同色まとめキーを押します。
- ② 同色まとめ確認画面が表示されます。 同じ模様は、1 画面です。 異なる模様の組み合わせのときは、ページキーで確認 できます。

OK キーを押します。

※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にも どります。

- ③ 模様刺しゅう実行画面になります。 糸色確認キーで糸色を確認すると、3 色になっていま す。
- ※ 編集画面にもどった場合は、色まとめ設定は解除され ます。

注意:PC ソフト JNES (NS-4) を使用した色替えのとき、 色がえを有効にするためには、◎ミシンのセット/●刺 しゅうぬい設定/⑤自動色まとめを「OFF」に設定して ください。(59ページ参照)

《ぬい順序変更画面》 SQ20b:200x200mm ぬい順序変更キー

17. ぬい順序変更キー

ぬい順序変更キーを押して、組み合わせた模様のぬい順 序を変更することができます。

- ① ぬい順序変更キーを押します。
- ② ぬい順序変更画面が表示されます。 ぬいたい模様の順番に模様を押していきます。
- ③ ぬい順序変更画面のぬい順序変更キーを押します。 前の画面にもどります。
- 18. センターポジションキー

センターポジションキーを押すと、選択した模様が中心位 置に移動します。

- ① 中心位置に移動したい模様を選択(押す)します。 選択した模様が緑色の四角枠で囲まれます。
- ② センターポジションキーを押します。
- ③模様が中心に配置されます。



《編集画面》



19. コーナーレイアウトキー

コーナーレイアウトキーを押して、中心の十字の線をもと に、反転コピーします。

1 つの模様を上下左右に反転してコピーすることで、四角 い枠などを作ることができます。

- コピーする模様を選択(押す)します。
 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。
- コーナーレイアウトキーを押します。
 模様が上下左右にコピーされます。
- ※ 閉じるキーを押すと、注意メッセージが表示されます。 OK キーを押すと、模様が削除されて、ホーム画面に なります。 閉じるキーを押すと、編集画面にもどります。
- ③ OK キーを押すと、模様刺しゅう実行画面になります。
- ※ 模様刺しゅう実行画面のもどりキーを押すと、編集画 面にもどります。

20. 単色ぬいキー

単色ぬいキーを押すと、全ての模様を 1 色でぬいます。 全ての模様をぬい終わるまで、ミシンは止まりません。

- ① 単色ぬいキーを押します。
- 確認メッセージが表示されます。
 OK キーを押します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にも どります。
- ③ 模様刺しゅう実行画面になります。

 模様はグレー1色で表示されます。

 スタート・ストップボタン(START/STOP)を押し、

 お好みの色で単色をぬいます。
- ※ もどりキーで編集画面にもどると、単色ぬい設定は解除されます。

◎パントリー(食器室)模様



刺しゅうはんい確認キー





(4)

(5)





パントリー模様 SQ14b 枠# 67 ~# 69 はミシンアップ リケの特別な模様です。 下地の布にアップリケをつけると同時にミシンアップリケ 模様を刺しゅうすることができます。

- 例:パントリー模様 SQ14b 枠# 67 SQ14b 枠はオプションです。 (標準付属の SQ20b 枠でも使用できます。)
- 台布とアップリケの布を用意します。
 模様選択画面の刺しゅう枠リストから SQ14b 枠を選択し、模様# 67 を選択し、ロックキーを押します。
 (模様の選択は 25 ページ参照)
 台布を枠に張ります。
- 2 枠をミシンに取り付けて、ロックキーを押して、ロック を解除し、刺しゅうはんい確認キーを押します。
 トレース・しつけキーを押してトレース(しつけ)します。
 (29 ページ参照)
 ミシンをスタートさせて、しつけで模様はんいの周り をぬいます。
- アップリケの布をしつけと同じ大きさに切ります。
 アップリケの布をしつけた部分の上において1色目を ぬいます。
- ※ 必要であれば、まち針か接着剤スプレーでアップリケ の布を固定します。
- ④ 布を枠に張ったままで、枠をミシンから外します。
 しつけ糸を取ります。
 なるべくぬい目のきわで余分なアップリケの布を切ります。
- ⑤ ロックキーを押します。 再び枠をミシンに取り付けます。 ロックキーを押して、ロックを解除し、アップリケ模様の残りの色をぬいます。



【別のぬい方】

- やより大きいアップリケの布を用意します。 アップリケの布を枠に張ります。 ロックキーを押します。 枠をキャリッジに取り付けます。 ロックキーを押して、ロックを解除します。 1 色目をぬいます。
- 2 枠を外して、アップリケの布を外します。
 ぬい目に沿ってアップリケの布を切ります。

③ 台布を用意して枠に張ります。
 ロックキーを押します。
 枠をキャリッジに取り付けます。
 ロックキーを押して、ロックを解除します。
 ページキーを押して1色目にもどします。
 1色目をぬいます。

④ 切っておいたアップリケの布を、台布の1色目のぬい
 位置にまち針か接着剤スプレーでアップリケの布を固定します。

⑤アップリケ模様の残りの色をぬいます。

◎ペナント模様

 (1)《SQ20b 模様選択画面》 (2) 《編集画面》 (4/4ページ) C SQ20b:200x200mm X SQ20b:200x200mm * 0 (3) (4) 《模様刺しゅう実行画面》 ぬい準備できました **〇** SQ20b:200×200mm 5 **□**‡ 115×191mm 重 3色 ◎ 16分 -**X** 600spm <u>X 7-1-</u> * ţ, Ť Å 0/8,468 ST + \bigcirc 1. 201 JSP 2. 002 JSP # 244 190 (5)

_0K +—







ペナント模様でお好みのペナントを作ることができます。

- 様様選択画面の刺しゅう枠リストから SQ20b 枠を 選択します。 模様# 39 を選択し、OK キーを押します。 (模様の選択は 25 ページ参照)
- ② 編集モードでペナント模様を作成します。
 OK キーを押して、模様刺しゅう実行画面を表示します。
- ③ 布を枠に張ります。
 ロックキーを押します。
 枠をキャリッジに取り付けます。
 ロックキーを押して、ロックを解除します。
 スタート / ストップボタン (START/STOP) を押して ぬいます。
- ④ ぬい終わったら、枠をキャリッジから外します。
 布を枠から外します。
 外側のぬい目に沿って、ペナント模様を切ります。
- ⑤ 図のように、ペナントの上部を裏側に折り返します。
 あて布をおいてアイロンをかけます。

 ⑥ 布端をぬうか、両面テープ、接着剤を使い裏側を貼り 付けます。
 ひもを通すすきまを残しておきます。

⑦ 図のようにひもを通します。

⑧ 布をペナント模様と同じ大きさに切ります。 ペナントの裏に裏布をぬいつけます。

⑨ 上の手順を繰り返します。

◎レース模様





水溶性の芯地にレース模様をぬって、お好みのブレスレットを作ることができます。

- ※ 上糸と同じ糸を下糸に使います。
- ※十分に巻いたボビンを使用します。
- ※ 下糸残量の警告レベルを3か4にします。 (59ページ参照)
- ※ 最高ぬい速度を400~600 spm にします。 (59ページ参照)
- ①水溶性芯地を枠に張ります。
- ※ 芯地を軽くたたくと、太鼓のような音がするくらいピンと張ります。
- ② お好みのレース模様を選択してぬいます。
 (例.模様#3)
- 水溶性芯地を枠から外します。
 模様のまわりの余分な芯地をはさみで切ります。
- ④ ブレスレット模様をぬった芯地をぬるま湯につけて芯 地をとかします。(19ページ参照)
- ⑤とめ具(※)を両端につけます。
- ※ とめ具は標準付属には含まれていません。

◎ミシンのセット

●共通設定





セットキーは、ミシンを初期の状態(購入時の設定状態) からお好みの状態に設定するときに使います。

ミシン設定のモードを下記3つのキーから選びます。

1 共通設定モードキー

共通設定モードキーを押し、共通設定モードに入ります。 共通設定モードではミシン全般の設定を変更できます。 (56 ~ 58 ページ参照)

2刺しゅうぬい設定モードキー

刺しゅうぬい設定モードキーを押し、刺しゅうぬい設定モードに入ります。 刺しゅうぬい設定モードでは刺しゅうぬいの設定を変更

できます。(59~62ページ参照)

3 言語設定モードキー

言語設定モードキーを押し、言語設定モードに入ります。 言語設定モードでは画面に表示する言語を変更できます。 (62ページ参照)

※ ページキーで画面(ページ)を切りかえます。

【設定の登録】

設定を変更した場合、OK キーで新規登録できます。 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの設定にもどり ます。

【共通設定モード】

4 つのページ(画面)に分かれていて、12 項目のミシ ン全般の設定を変更できます。

① 画面のコントラスト

画面のコントラストを調節することができます。 「+」、「−」キーで変更し、OK キーを押します。

2音量

キーを操作したときに鳴るブザーの音量を調節するこ とができます。 「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。

〈OFF(消音)1~5の6段階、初期値:3〉

③ インチ / ミリ表示

画面に表示される数値の単位をインチとミリメートルに切りかえることができます。
 「inch」、「mm」キーで変更し、OK キーを押します。
 〈初期:ミリ〉

※ 刺しゅうの大きさを示す数値など、画面に単位の 「mm」または「inch」が表示されているものが 切りかわります。



4 キーの位置調整

画面上のキー表示の位置と実際のキーの位置がずれて いて、押しても受け付けられない場合に調整すること ができます。

調整する場合は、画面の「YES」キーを押して、キ 一の位置調整画面を表示させ、付属のタッチペンで 「+|の中心を押します。

押すと、次の画面に切りかわるので、順番に(A)~(D) の画面の「+|の中心を押します。

(E)の画面は、ページキー中央の下側を押します。

(E)の画面が終了すると(F)の画面を数秒表示し、 共通設定画面にもどります。



ок 🗙

OK +-



⑤ フォーマット

ミシンの内蔵メモリおよび USB メモリをフォーマッ トします。

フォーマットする場合は、画面の 互 キー (ミシン の場合) または 📼 キー (USB メモリの場合) を 押してフォーマット画面を表示させ、OK キーを押し ます。

※ フォーマットすると、現在保存されている模様データ がすべて消えますのでご注意ください。

6 待機時間(省エネモード) 電源を入れたままミシンを使用しない状態が続いた場 合、一定時間が経過するとミシンランプや画面の表示 が消えます。その時間を設定することができます。 「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。 <1~30分および OFF (なし)、初期値:10分>

※ 省エネモード中は、画面や操作ボタンに触れると使用 中のもとの画面にもどり、ミシンランプも点灯します。





⑦上糸切れ検出

ぬい中に上糸が切れたとき、切れたことを知らせてミシンを停止する機能で、その機能のあり(ON)、なし (OFF)を設定することができます。

「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期:ON〉

- ※ 通常は、「ON」に設定した状態のままご使用ください。 ぬい中に万一上糸が切れてしまったあとの無駄なぬい を防ぎます。
- ⑧ ライト

3 カ所のミシンライトの「ON」「OFF」を設定する ことができます。 「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。 〈初期:3 カ所とも ON〉

⑨静音モード

ミシンの動作音を静かにしたい場合、静音モードでミシンの動作音をおさえることができます。
 静音モードで ON に設定すると、マークが表示され、
 音量1(設定が OFF のときは OFF のまま)、刺しゅうぬい設定の最高ぬい速度は最低速度になります。
 「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。
 〈初期:OFF〉



⑩かま掃除メッセージ

設定「ON」のとき、ミシン可動時間がおよそ15時
 間以上経過した場合、かま掃除をうながすメッセージが表示されます。
 「ON」、「OFF」キーで変更し、OKキーを押します。
 〈初期:ON〉

①背景色

画面の背景を3パターンから設定することができます。
「」」グレー」、「」」ピンク」、「」」黄」キーで変更し、OKキーを押します。
〈初期:グレー〉

12 すべて初期状態にもどす

共通項目と刺しゅうぬい項目で設定したすべての内容 を初期の状態(購入時の設定状態)にもどすことがで きます。 「YES」キーを押して、OK キーを押します。





《ぬい開始1針停止「ON」時のメッセージ画面》



6つのページ(画面)に分かれていて、12項目の刺し ゅうぬいの設定を変更できます。

①糸調子

模様を選ぶと、標準的な条件において最適な糸調子にな るよう自動セットされますが、この自動セットされる値 (オート値)をすべての模様に対して全体的に強くしたり 「+」、弱くしたり「-」できます。下糸に上糸と同じ糸 を使うときは強くします。

「オート値-5」~「オート値+5」の11段階です。

- 「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。
 - 〈初期値:オート〉

②下糸残量

下糸の残量が少なくなってきたときに検出して知らせる 機能で、その検出して知らせる時期を早め、または遅め にすることができます。

数値が大きいほど、早め(下糸残量が多いとき)に検出 します。「+」、「−」キーで設定します。

「OFF」に設定したい場合、画面に「OFF」が表示されるまで「-」キーを押します。

- [OFF (なし)」、[0.5」、[1~4]の6段階です。
- 「+」、「−」キーで変更し、OK キーを押します。
 〈初期値:2〉

③刺しゅうぬい速度

刺しゅう時のぬい速度は、ぬい目によって変化しますが、 その中の最高速度を設定することができます。

- 「+」、「-」キーで設定します。
- 「400 spm ~ 800 spm (100 刻み)」、「860 spm」 の6段階です。
- 「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。 〈初期値:600spm〉
- ※ 針数の多い模様は、ぬい速度を遅くした方が、きれい に仕上がります。

④ ぬい開始 1 針停止

ぬい開始1針停止を「ON」に設定すると、ぬい始めや 色替え後のぬい始め、および上糸切れ検出後のぬい始め にミシンをスタートさせたとき、ミシンは自動的に1針

ぬって停止し、メッセージ画面が表示されます。

- 「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。 **〈初期:OFF〉**
- ※ ぬい開始1針停止は、1針ぬってミシン停止後に、 上糸を上に引いて下糸を布の上に引き出すことで、 下糸を布の裏側にぬい込まないようにするための機能 です。

⑤自動色まとめ

自動色まとめを「OFF」に設定すると、外部で作成され た刺しゅうデータで刺しゅうする場合、データ上に同色 で異なるブロック(レイヤー)が連続しているとき、グルー プ化しないで色がえのためにミシンを停止させることが できます。この機能は内蔵模様と外部のデザインを組み 合わせるときには使用できません。

- 「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。 〈初期:ON〉
- ※ 自動色まとめを「ON」に設定すると、グループ化され、同一グループ(同色)として、ミシンは色がえ停止しません。



⑥ 枠種確認メッセージ

枠種確認メッセージを「OFF」に設定すると、模様を選 択して刺しゅう実行画面にかわるときに表示される枠確 認のメッセージ画面が表示されなくなります。 「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期:ON〉



4	OK
SQ14b:140×	:140mm

⑦刺しゅう枠の中心位置調整

刺しゅう枠の中心位置を調整できます。調整を行うと正確な位置に刺しゅうできます。(枠の種類ごとに調整が必要です。)

- (1) 調整を行う場合は、「YES」キーを押します。
- (2) 注意画面が表示されますので、OK キーを押します。 刺しゅう枠位置調整画面が表示され、キャリッジが 中央に移動します。
- (3) 刺しゅう枠選択キーを押します。
- (4) 刺しゅう枠選択画面が表示されます。 調整したい枠を選びます。
- (5) 刺しゅう枠をキャリッジに取り付けます。 テンプレートを刺しゅう枠にセットします。 ジョグキーを押し、針がテンプレートの真ん中の穴 の真上に来るよう刺しゅう枠の位置を調整します。
- (6) OK キーを押します。
- ※ 初期の状態(購入時の設定状態)にもどす場合は、 初期化キー(DFT)を押して、OKキーを押してく ださい。
- (7) 刺しゅうぬい設定画面にもどりますので、OK キー を押します。
- ※ 刺しゅうぬい設定画面の OK キーが押されるまで確定 はされません。
- **注意**: オプション枠 N1b、N2b、N3b と N4b のとき テンプレートがないため、刺しゅう枠の中心位 置調整はできません。



⑧ トリミングモード

色がえ、およびぬい終了時の自動糸切り、渡り糸の自動 糸切りの設定をすることができます。

「OFF」にすると、自動糸切りを行わない設定にできます。 「ON 」にすると、以下の条件で自動的に糸が切られます。 ・渡り糸の長さが 3mm 以下の場合

- ・糸がえ時にミシンが自動停止した場合
- 「ON 」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。 **〈初期:ON〉**
- ※ オプション枠 N1b、N2b、N3b と N4b のときに は、糸切りの設定をしても、枠が小さいため、渡り糸 の糸切りは行いません。

カスタマイズキーを選択すると、カスタマイズ画面が表示され、渡り糸の糸切り長さ、色替え/ぬい終了時の糸切り、糸切りコマンドを個別に設定できます。

- (1)渡り糸の糸切り長さ
 渡り糸の糸切り長さ(渡り糸の間かくが何 mm 以上の場合に行うかの数値)を設定することができます。
 「OFF」に設定すると渡り糸の自動糸切りを行いません。
 「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。
 〈3~5まで 1mm 刻み、5~30まで 5mm 刻み、
 OFFの8段階、初期値:3〉
- (2) 色替え/ぬい終了時の糸切り
 色がえ、およびぬい終了時の自動糸切りを行う「ON」
 か、行わない「OFF」かを設定することができます。
 「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。
 〈初期値: ON〉
- (3) 糸切りコマンド

外部で作成された刺しゅうデータの糸切りコマンドに 対応する「ON」か、しない「OFF」かを設定すること ができます。

「+ 」、「−」キーで変更し、OK キーを押します。 〈初期値:OFF〉

「ON」に設定すると、外部から読み込んだぬいデータ 内に自動糸切りコマンドがある場合に糸を自動的に切 ります。

⑨糸選択

使用する刺しゅう糸の種類を、10 種類の中から選びます。 使用する刺しゅう糸のキーを押します。選択すると刺しゅ う実行画面の糸色表示が選んだ糸の種類の表示に対応 し、糸色のコードが表示されます。 「糸選択」キーで変更し、OK キーを押します。 読み込んだデータ内に正しい刺しゅう糸情報がある場合、 オリジナルキーを選択すると、読み込んだ模様が持って いる糸情報が表示されます。



⑩ グリッドライン

「OFF」に設定すると、編集画面のグリッドラインを消す ことができます。

〈初期:ON〉

グリッドラインが「ON」のとき、編集画面のグリッドラインの間かく (グリッドサイズ) を変更することができます。 「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。 〈10 ~ 30 mm の 3 段階、初期値: 10 mm〉

①お好み記憶モード(リジューム)

お好み記憶モードを「ON」に設定すると、刺しゅうのぬ い実行中(ぬい停止中)に電源スイッチを切っても、次回 電源スイッチを入れたとき、前回ぬっていた模様の表示画 面になり、前回の続きからぬい始めることができます。

「ON」に設定し電源スイッチを入れると、注意メッセージ 画面が表示されます。注意メッセージ画面の OK キーを 押すと前回最後にぬっていた模様の画面になります。 ※ 注意メッセージ画面の閉じるキーを押すと、ホーム画 面が表示されます。

※ 各設定が終わったら刺しゅうぬい設定画面の OK キー を押し、設定を有効にします。 設定を変更せずに設定モードをぬける場合、閉じる キーを押します。

言語設定キーを押し、言語設定画面を開きます。 画面に表示されている言語を14カ国の中から設定する ことができます。

お好みの言語を選択して、OK キーを押します。 選択した言語でメッセージが表示されます。

〈初期:日本語〉

※ 設定が終わったら言語設定画面の OK キーを押し、 設定を有効にします。 設定を変更せずに設定モードをぬける場合、閉じる キーを押します。

◎模様データの保存/呼び出し

●模様データの保存

《文字選択画面》 (1)(ゴシック1/5ページ) 文字 ок 🗙 単 る 国 日 AA 保存 A B • +-ゴシック £2, в С D Е Α F н Т G J

🗆 🗉 💌

1/5

K L M N O

PQRST

UVVWXY

z

.



(2) (3) 《Embf 保存画面》 《ファイル保存画面》 (ミシンの内蔵メモリ) フォルダ階層 閉じるキー 移動キー OK +-🔁 🕂 🖉 🔐 ОК 🗙 🖹 ОК 🗙 A € + 🖉 0.2/4MB ミシン ▶ **En 27** /../Embf JEE Ø+ 0.1/4MB 内蔵キー M_001 Ø+ M_001 Embf [Embf] SET +-?

Ĵ

組み合わせた模様や文字のデータをミシンや USB メモリ に保存し、いつでも呼び出してぬうことができます。 刺しゅうデータの保存は、文字選択画面および編集画面で できます。

※ 問題が起きたときのために、常に外部メディアにデータ を保存してください。

【ミシンの内蔵メモリに保存する】

- 文字選択画面および編集画面で保存キーを押すと、 ファイル保存画面が表示されます。
- ② 保存先のキーを押します。
 (ここではミシン内蔵キーを選択)
 内蔵ミシンに用意されているフォルダに保存する場合は、Embf キーを押します。
- ※ 新規フォルダを作成して保存する場合は、【新規フォ ルダの作成】(64 ページ)をごらんください。
- ※ フォルダやファイルが1画面に表示しきれない数を 保存している場合、ページキーで確認できます。
- ③ Embf 保存画面が表示されます。 ミシンに用意されているファイル名「M_001」で保存 する場合は Embf 画面の OK キーを押します。 模様データがミシン保存され、文字選択画面および 編集画面にもどります。
- ※ すでに「M_001」名で保存されている場合は、自動 的に番号が繰り上げられ、「M_002」が表示されます。 (番号は M_001 ~順番に割り当てられます。)
- ※ お好みのファイル名で保存する場合は、【名称変更 キーの使い方】(65ページ)をごらんください。
- ※ フォルダ階層移動キーを押すと、現在のフォルダの1 階層上のフォルダへ移動します。
- ※ 閉じるキーを押すと、模様データは保存されずに文字 選択画面および編集画面にもどります。



<u>キー説明</u>

1 新規ファイル名称変更キー

ファイルを保存するときに、自動的に付けられた名前を変更するときに使います。

2 フォルダ階層移動キー

現在あるフォルダの1階層上のフォルダに移動するときに使います。

3 新規フォルダキー

新しいフォルダを作成するときに使います。

4 名称変更キー

すでに作成されているフォルダの名前を書きかえたり、ミシンに用意 されているファイル名「M_001」等を使わずに、お好みのファイル名 を付けて保存するときに使います。

5 削除キー

ファイルおよびフォルダを削除するときに使います。

6 OK +-

保存を確定するときに使います。

7 閉じるキー

設定を変更せずに保存モードをぬけるときに使います。



(2) (3)

《新規名称画面》

ΟK

【USB メモリに保存する】

- ① USB メモリに保存する場合は、ミシンの USB 差し 込み口(タイプA)にUSBメモリを差し込み、 ミシンの内蔵メモリに保存と同じく、文字選択画面 および編集画面で保存キーを押すと、ファイル保存 画面が表示されます。
- 保存先の USB メモリキーを押します。
- ※ 保存方法は、ミシンの内蔵メモリに保存する方法と 同じです。(63ページ参照)
- ※ ミシンの内蔵メモリや USB メモリに模様データを保 存中(転送中)に電源スイッチを切ったり、USBメ モリを抜かないでください。データが破損するおそ れがあります。

《ファイル保存画面》 (1)(ミシンの内蔵メモリ)

新規フォルダキー



【新規フォルダの作成】

ミシンに用意されているフォルダを使わないで、お好み のフォルダを作成してデータを保存する場合は、下記の 手順で保存します。

- ① ファイル保存画面の新規フォルダキーを押します。
- 新規名称画面が表示されます。 お好みの名称を入力します。(例.SEW 1)
- ※ 10 文字まで入力できます。
- * 大文字、小文字切りかえキーで小文字も入力できま す。
- Ж 文字の削除は、削除キーで行います。 文字の挿入は、カーソル移動キーで入力する位置の 次の文字を選択し、入力します。
- ③ OK キーを押します。
- ※ ファイル保存画面にもどり、新規フォルダが追加され ます。
- ※ 同じ名前がある場合は、注意画面が表示されますの で、閉じるキーを押して、新しい名称を入力します。



※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行 います。



【名称変更キーの使い方】

名称変更キーは、新規作成作成したフォルダの名称を書き かえたり、ミシンに用意されているファイル名「M_001」 等を使わずに、お好みのファイル名を付けて保存すると きに使います。

(作成されているフォルダの名称変更)

- ファイル保存画面の名称変更キーを押し、キーの表示 を黄色にかえます。
- ② 名称を変更するフォルダキーを押します。

- ③ 新規名称画面が表示されます。
 お好みの名称を入力します。
- ※ 10 文字まで入力できます。
- ※ 大文字、小文字切りかえキーで小文字も入力できます。
- ※ 文字の削除は、カーソル移動キーで取り消したい文字 にカーソルを合わせ、削除キーを押します。 文字の挿入は、カーソル移動キーで挿入したい次の文 字にカーソルを移動し、入力します。
- ④ OK キーを押します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもど ります。
- ⑤ 閉じるキーを押します。
- ※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行います。



(1) (2)	3	4					
《Embf フォルダ画面》	《新規名称画面》						
	新規を	称			OK	X	
	Å						-ок
		SE₩_	1_			►	+-
	A	в	С	D	E	F	
1999 193	G	н	Ι	J	к	L	
ファイル	м	Ν	0	Р	Q	R	
+-	S	Т	U	v	w	х	
	Y	Z	&	-	-	D	
	0	1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	×		
《注意画面》		Emb 	f フ Embf	オル か	ッダ 0.2/	■面 ★ - 4MB	》 一 閉じる キー

(ファイルの名称変更)

ミシンに用意されているファイル名「M_001」以外で保存 する場合

- ファイル保存画面の Embf キーを押します。
- ② Embf保存画面が表示されます。 新規ファイル名称変更キーを押します。
- ③ 新規名称画面が表示されます。
 お好みの名称を入力します。
 (入力方法は、65ページ参照)
- ④ OK キーを押します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもど ります。
- ⑤ Embf保存画面が表示されます。
- OK キーを押します。
- ※ 新規ファイル名が Embf フォルダに保存され、もとの画面にもどります。
- ※ 同じ名前がある場合は、注意画面が表示されますので、上書きする場合は、OKキーを押します。 書きかえる場合は、閉じるキーを押します。



※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行 います。

(ミシンの内蔵メモリのファイルの名称変更)

ミシンの内蔵メモリのファイルの呼び出し方は、68ページ参照。

- ① Embf フォルダ画面の名称変更キーを押します。
- ② 名称変更するファイルキーを押します。
- ③ 新規名称画面が表示されます。
 お好みの名称を入力します。(例 .SEW_1)
- ※ 入力方法は 65 ページ参照。
- ④ OK キーを押します。
- ※ 同じ名前がある場合は、注意画面が表示されますの で、閉じるキーを押して、新しい名称を入力します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもど ります。

⑤ 閉じるキーを押すと、もとの画面にもどります。



【削除方法】

(フォルダの削除)

- ファイル保存画面の削除キーを押し、キーの表示を 黄色にかえます。 削除したいフォルダを押します。
- ② 注意画面が表示されます。
 OK キーを押すとフォルダが削除され、ファイル保存 画面にもどります。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもど ります。
- ※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行います。

《Embf 保存画面》 《ファイル保存画面》 削除キー (ミシンの内蔵メモリ) (1)1 + ∅ 🔐 OK 🗙 (2) 🔁 🛨 🖉 🔐 ОК 🗙 • **• •** /../EMB Employed 0.2/4MB 0.2/4MB JEF+ JEF+ Ø. Ø. M_001 M_001 Embf JEF+ S-1 SEW_1 [Embf] +-ファイルキー 《注意画面》 (3) 🔁 🕂 🖉 🛅 ОК 🗙 **-----**/../Embf 0.2/4M JEF+ 0+ S-1 ΟK JEF+ S-1 +-A ок 🗙 ファイルを肖明令しますか? 閉じる +-

(ファイルの削除)

- ファイル保存画面のファイルを保存しているフォルダ キーを押します。(例.Embf フォルダキー)
 Embf 保存画面の削除キーを押し、キーの表示を黄 色にかえます。
- ② Embf保存画面の削除するファイルキーを押します。

- ③ 注意画面が表示されます。
 OK キーを押すとファイルが削除され、ファイル保存 画面にもどります。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもど ります。
- ※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行います。



【ミシンの内蔵メモリからの呼び出し】

- ① ファイルオープンキーを押します。
- ② ファイル開く画面のファイルを保存しているフォルダ キーを押します。(例.Embf フォルダキー)
- ※ フォルダやファイルが1画面に表示しきれていない場合は、ページキー()でページ(画面)を切りかえてください。

<u>お願い</u>

ミシンの内蔵メモリや USB メモリから模様データを呼び出し中(転送中)に電源スイッチを切ったり、USB メモリを抜いたりしないでください。データが破損する おそれがあります。

- ③ 選んだフォルダ内のファイルのリストが表示されます。
 呼び出したいファイルキー(模様データ)を押します。
- ※ 刺しゅう実行画面が表示され、呼び出してぬうことが できます。
- ※表示は3列に表示ですが、ファイルの属性(ファイル 形式)は表示されません。 列の切りかえは、一覧表示キーで行います。
- ※ Embf フォルダ以外のフォルダを作成した場合、作成したフォルダも表示されます。
- ※ ファイル開く画面や Embf フォルダ画面で、フォルダ やファイルが 1 画面に表示しきれない数を保存してい る場合、ページキーで確認できます。

【一覧表示キー】

- 第 キーを押すと、3 列で表示され、1 ページ 12 個表示されます。ファイルの属性は表示されません。
- キーを押すと、2列で表示され、1ページ8個表示されます。ファイルの属性も表示されます。
- キーを押すと、1列で表示され、1ページ4個表示されます。ファイルの属性も表示されます。

【ファイルの属性(ファイル形式)】

- JEF ・・・模様データが、編集画面上で 1 つの模様 として扱われるファイル。
- JEF+ ・・・複数の模様を組み合わせて保存されてい る模様データが、編集画面上で複数の模 様として扱われるファイル。
- JPX
 ・・・背景画像付きで作成したファイル。

 (PC アプリ「デジタイザー MBX」で作成された模様)
- ご

 ・・・連続支援模様

 (海外仕様の PC アプリ「AcuFilTool」で

 作成された模様)
- DST ・・・タジマファイルフォーマット ※ 色情報が含まれていないため、Janomeの 78 色が自動的に割り当てられます。
- ※ PC アプリ「デジタイザー MBX」と「AcuFilTool」 はオプションです。



【USB メモリからの呼び出し】

- USB メモリからファイル (模様データ)を呼び出す 場合は、ミシンの USB 差し込み口 (タイプ A) に USB メモリを差し込みます。
- ② ファイルオープンキーを押します。
- ③ ファイル開く画面の USB メモリキーを押します。
- ④ ファイル開く画面のファイルを保存しているフォルダ
 キーを押します。(例.Embf フォルダキー)

⑤ 選んだフォルダ内のファイルのリストが表示されます。
 呼び出したいファイルキー(模様データ)を押します。

その他、キー操作はミシンの内蔵メモリからの呼び出し と同じです。(68ページ参照)



ファイルキー



ミシンとパソコンを USB ケーブルで接続し、パソコンの 刺しゅうデータを読み込むことができます。

付属の [JNES] (NS-4) CD-ROM をパソコンに入れ [JNES] (NS-4) をパソコンにインストールします。 尚、PC アプリは [JNES] (NS-4) のみ対応しており、 エンブロイダリーエディター (オプション) とは通信でき ません。

ミシンとパソコンの電源を入れ、タイプA端子をパソ コンに、タイプB端子をミシンに差し込み接続します。 USBケーブルは市販品も使用できます。

詳しくは、付属の CD-ROM に含まれる「JNES」(NS-4)のヘルプをごらんください。

注意:

データ転送中は、ミシンやパソコンの電源を切ったり、 USB ケーブルを抜いたりしないでください。 データが破損するおそれがあります。
◎ミシンのお手入れ

●かまと送り歯、糸切り部の掃除

《かま掃除注意メッセージ画面》 《確認メッセージ画面》
かま用クリーテーを少重 含ませたやわらかい布で、 内がまと外がまのまわりを 軽くふいてください。
A COL
ドライバー ねじ ②
ねじ
針板内がま
かま用 クリーナー
④⑤糸切り部
 外がま ① 三角マーク
内がま 白部 ② ドライバー ねじ ・ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~

	⚠ 注意
•	お手入れのときは、必ず電源スイッチを切り、電源
	プラグをコンセントから抜いてください。
	感電、火災の原因になります。
•	説明されている場所以外は、分解しないでください。
	感電、火災、けがの原因になります。

最低月に一度は、かまの掃除をしてください。 かま掃除の警告の設定が ON になっていると、一定の時 間が経過するとかま掃除の注意メッセージ画面表示され ます。(58ページ参照) かま掃除の注意メッセージ画面の閉じるキーを押すと確 認メッセージ画面が表示されます。 OK キーを押します。

【内がまの取り出しと掃除】

※ 針と押さえを外します。

- ねじ(2個)をドライバー(針板取り外し用)で左に まわして外し、針板を取り外します。 ボビンを取り出します。
- ② 内がまの手前を上に引きながら外します。
- ③ 内がまを付属のミシンブラシで掃除し、やわらかい布 に付属のかま用クリーナーを少量含ませて、全体を軽 くふきます。
- ④ 糸切り部をミシンブラシで掃除し、さらに外がまを掃除します。
- ⑤ かま用クリーナーを少量含ませたやわらかい布で、外がまのまわりや内部全体を軽くふきます。
- ※ ミシンブラシで掃除しにくい乾いた糸くずやほこりは、 掃除機などで吸い取ってください。

【内がまの組み付け】

- 内がまを取り付けます。
 内がまの三角マークと回転止めの三角マークを合わせ、内がまの凸部が回転止めの左側にくるように取り付けます。
- ② 針板を取り付けます。
- ※ 針と押さえを取り付けます。

















- ・糸調子部に付いている糸くずやロウを紙で掃除します。 右のみぞに紙を入れ、こするように掃除します。
- ・針棒糸かけをミシンブラシで掃除します。



<u>お願い</u>

- 1 ミシンを毎日お使いの場合は、最低月に一度は注油を してください。
- 2 高品質のミシン油を使用してください。 (ミシン油は標準付属には含まれていません。)
- 3 注油は1~2滴で充分です。
- 4 注油箇所近くに付着した余分な油は、布できれいにふ きとってください。
- 5 ミシンをしばらく使用していなかった場合は、お使い になる前に注油してください。
- 6 カバーの取り外しにはプラスドライバー(標準付属に 含まれていません)が必要です。

【針棒、押さえ棒、天びんの注油】

① 止めねじを外します。

- ② 面板の前側フックを外します。
- ③ 面板を矢印方向に傾けて、うしろのフックと上側のフ ックを外し、面板を取り外します。



④図の矢印の箇所に注油します。

※ 面板の取り付けは、取り外しと逆の手順で行います。

【油芯の注油】

- ① ミシンの上部後方のカバーをスライドさせます。
- ② 内部の油芯に注油します。
- ③ 注油が終わったら、カバーをもどします。



【下軸支持体(前)の注油】

お願い

ミシンを持ち上げるときにミシンを傷つけないように注 意してください。

\Lambda 注意

ミシンを倒さないように注意してください。 けがの原因になります。

- キャップを外し、プラスドライバーで止めねじを外し ます。
- ② はずみ車が下になるようにミシンを持ち上げます。
- ③ 糸切りカバーの下の穴からドライバーを差し込みます。

④ 止めねじをゆるめます。

⑤ 糸切りカバーを外します。

⑥図の矢印の箇所に注油します。

※ 注油が終わったら、カバーを取り付けてください。

【下軸支持体(うしろ)の注油】

<u>お願い</u>

ミシンを持ち上げるときにミシンを傷つけないように注 意してください。

\Lambda 注意

ミシンを倒さないように注意してください。 けがの原因になります。

- ① はずみ車が下になるようにミシンを持ち上げます。
- ② ミシンの下側のカバーをドライバーで外します。
- ③図の矢印の箇所(フェルト)に注油します。
- ※ 注油が終わったら、カバーを取り付けてください。



【Y キャリッジの注油】 ① 前側の止めねじを外します。

② 後側の止めねじを外し、キャリッジカバーを外します。



3



- ③図の矢印箇所に注油します。
- ※ 注油が終わったら、取り外しと逆の手順でキャリッジ カバーを取り付けます。



【X キャリッジの注油】

キャリッジのみぞの矢印箇所(フェルト)に注油します。

◎ミシンの調子が悪いときの直し方

音がうるさい 1. 糸が外がまにからまっている。 71 ページ参照 上糸の切け方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみつ いている。 13、14 ページ参照 2. 上糸調子が強すぎる。 3. 針が囲がっているか、射先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 針が囲がっているか、射先がつぶれている。 16 ページ参照 4. 鉛の付け方がまちがっている。 12 ページ参照 カけていない。 22 ページ参照 ア糸が切れる 1. 下糸の通し方がまちがっている。 1. 下糸の通し方がまちがっている。 71 ページ参照 2. 内がまの中にごみがたまっている。 71 ページ参照 3. ポビンにさきがあり回転がなめらかでない。 12 ページ参照 3. ポビンにさきがあり回転がなめらかでない。 71 ページ参照 3. ポビンにさきがあり回転がなめらかでない。 71 ページ参照 3. ポビンにさきがあり回転がなめらかでない。 71 ページ参照 3. ポビンにさきがたまっている。 16 ページ参照 3. ポビンにさきがありつている。 16 ページ参照 3. 非しめ口げ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 非しめ口げ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上たのかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上たのかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上かの付け方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上かのかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上かのかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上かのかけ方がまちがっている。 13 、14 ページ参照 4. 針がかけるしたがたちちっしない。 21 ページ参照	調子が悪い場合	<u> </u>	直し方
上糸が切れる 1. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみつ いている。 13. 14 ページ参照 2. 上糸調子が溜すぎる。 13. 14 ページ参照 3. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 4. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 5. 刺しゅうをスタートさせたときに、面板の糸切り / 糸押さえに上糸の 16 ページ参照 2. 内がまの中にごみがたまっている。 12 ページ参照 2. 内がまの中にごみがたまっている。 12 ページ参照 3. ポビンにきずがあり回転がなめらかでない。 パビンベージ参照 3. ポビンにきずがあり回転がなめらかでない。 16 ページ参照 2. 内がまの中にごみがたまっている。 16 ページ参照 3. ポビンにきずがあり回転がなめらかでない。 16 ページ参照 3. 新止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 当かねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のがけ方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれていな。 21 ページ参照 3. 上糸のりけ方がまちがっていない。 13. 14 ページ参照 9. しゅう枠が正しく取り付けちれていない。 16 ページ参照 1. 靴の付け方がまちがっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 2. 針が曲じっているか、針先がつぶれていな。 13. 14 ページ参照 2. 単かがが近しく取り付けられていない。 13. 14 ページ参照 3. トレッう枠が正しく取り付けられていない。 17 ページ参照 3. キャクッジが	音がうるさい	1. 糸が外がまにからまっている。	71 ページ参照
いている。 13,14ページ参照 2.上糸調子が強すぎる。 59 ページ参照 3.針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 4.針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 5.刺しゅうをスタートさせたときに、面板の糸切り / 糸押さえに上糸を 16 ページ参照 7.糸が切れる 1.下糸の通し方がまちがっている。 12 ページ参照 3.ポピンにさずがあり回転がなめらかでない。 71 ページ参照 3.ポピンにさずがあり回転がなめらかでない。 71 ページ参照 3.ポピンにさずがあり回転がなめらかでない。 16 ページ参照 2. 4が曲がっている。 16 ページ参照 3. ポピンにさずがあり回転がなめらかでない。 16 ページ参照 3. ポピンにさずがあり回転がなめらかでない。 16 ページ参照 3. ポピンの付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2.針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3.針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 4.針の付け方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみついている。 16 ページ参照 4.針が不見品である。(針穴や針先の調びや、バリがある。) 16 ページ参照 2.針が曲かっているか、会社振りつぶれていない。 21 ページ参照 4.針が不見品である。(針穴や針先の調びや、バリがある。) 13,14 ページ参照 5.刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 4.針が不見品である。(針穴や針たの調びや、バリがある。) 13,14 ページ参照 5.刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 5.刺しゅう枠が正しくなり付けられていない。 21 ページ参照 5.刺しゅうやが正しく取り付いとったっていな。	上糸が切れる	1. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみつ	
2. 上糸調子が強すぎる。 5.9 ページ参照 3. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 4. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 5. 刺しゅうをスタートさせたときに、面板の糸切り / 糸押さえに上糸を 22 ページ参照 下糸が切れる 1. 下糸の通し方がまちがっている。 12 ページ参照 2. 内がまの中にごみがたまっている。 12 ページ参照 3. ボビンにさすがあり回転がなめらかでない。 オビンを交換する。 針が折れる 1. 野の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 2. 針が曲かっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 2. 針が曲かっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 計止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 2. 針が曲かっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上かのかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれていな。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針かが不良見である。(針穴や針先の錆けや、パリがある。) 13、14 ページ参照 2. 割しゅう枠に応がきちんと張られていない。 13、14 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 4. 針か不良見である。(針穴や針たの錆けや、パリがある。) 13、14 ページ参照 5. 刺しゅう枠に応がきちんと張られていない。 20 ページ参照 3. キャリッシで向かたがきんと張られていない。 13、14 ページ参照 2. キャリッシで向かたでもまちかでしている。 10 ページ参照 シ		いている。	13、14ページ参照
3. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 4. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 5. 刺しゅうをスタートさせたときに、面板の糸切り / 糸押さえに上糸を 16 ページ参照 ア床が切れる 1. 下糸の通し方がまちがっている。 12 ページ参照 2. 内がまの中にごみがたまっている。 71 ページ参照 2. 内がまの中にごみがたまっている。 71 ページ参照 3. ポピンにさずがあり回転がなめらかでない。 ボビンを交換する。 計が折れる 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしかつけがゆるへのいる。 16 ページ参照 3. 針止めわけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 針止めわけ方がまちがっている。 16 ページ参照 クリレックトラストが合っていない。 56 ページ参照 クリレックトラストが合っていない。 13. 14 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 13. 14 ページ参照 4. 針か不良品である。(針穴や針先の錆びや、パリがある。) 21 ページ参照 5. 刺しゅうやが正しく取り付けられていない。 13. 14 ページ参照 8. 自動糸切り後の近くのもかごしく振りたいる。 19 ページ参照 ミシンの間面のコントラストがほしくこのしいる。 21 ページ参照 ミシンの間面のコントラストがをしくっていない。 13. ページ参照 シシンの目がったったのをまったのを取りた。 21 ページ参照 シンのりまたったのをまったのをま		2. 上糸調子が強すぎる。	59 ページ参照
4. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 5. 刺しゅうをスタートさせたときに、面板の糸切り / 糸押さえに上糸を かけていない。 22 ページ参照 下糸が切れる 1. 下糸の通し方がまちがっている。 12 ページ参照 2. 内がまの中にごみがたまっている。 71 ページ参照 3. ポビンにきすがあり回転がなめらかでない。 ポビンを交換する。 針が折れる 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 計止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めわびのしかうけがあちがっている。 16 ページ参照 3. 針止めわびのしかうけがあるのとの、 16 ページ参照 3. 針止のわび方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上かのかり方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上かのかがたく、のかりかがのるの。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上かのかり方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針がのけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上かのけ方がまちがっている。 10 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 17 ページ参照 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 7. 牛崎智のあるののとき、芯地を使っていない。 13 ページ参照 8. 自動糸切り後の針がたちろしえる。 6 ページ参照 2. マレッジに向かたちちんと張られていない。 20 ページ参照 2. キャリッジにのかたちちんと張られていない。		3. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。	16ページ参照
5. 刺しゅうをスタートさせたときに、面板の糸切り / 糸押さえに上糸を かけていない。 22 ページ参照 下糸が切れる 1. 下糸の通し方がまちかっている。 12 ページ参照 2. 内がまの中にごみがたまっている。 71 ページ参照 3. ボビンにきずがあり回転がなめらかでない。 ボビンを交換する。 針が折れる 1. 釘の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針たがつぶれている。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしかつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止かるか、針たがつぶれている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針たがつぶれている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がの強びや、パリカある。) 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が市交見ごをある。(針穴や針たの錆びや、パリカある。) 13 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっていない。 21 ページ参照 4. 針が不良見である。(針穴や針たの錆びや、パリカある。) 13 ページ参照 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かにきかっている。 6 ページ参照 2. 単しゅう枠に右がきちんと張られていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅう時に布がすったちんと張っていない。 10 ページ参照 <td></td> <td>4. 針の付け方がまちがっている。</td> <td>16 ページ参照</td>		4. 針の付け方がまちがっている。	16 ページ参照
かけていない。 22 ページ参照 下糸が切れる 1. 下糸の通し方がまちがっている。 12 ページ参照 3. ボビンにさみがあり回転がなめらかでない。 ボビンを交換する。 計が折れる 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 新止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 当れかわているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 13、14 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 21 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の鎖びや、バリがある。) 21 ページ参照 5. 刺しゅう枠に石がさちんと張られていない。 21 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から当ている糸が短い。 13 ページ参照 2. 潮しゅう枠に右がさ方がまちがっている。 71 ページ参照 ミシンが動かない。 1. キャリッジに何かはさまっている。 71 ページ参照 シリーシのたたち、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 20 ページ参照 刺しゅうやが正しく取		5. 刺しゅうをスタートさせたときに、面板の糸切り / 糸押さえに上糸を	
下糸が切れる 1. 下糸の通し方がまちがっている。 12 ページ参照 2. 内がまの中にこみがたまっている。 71 ページ参照 3. ポピンにきずがあり回転がなめらかでない。 ボビンを交換する。 針が折れる 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがかるっていない。 56 ページ参照 が見にくい、 56 ページ参照 ネレージの合け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針がか良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 13、14 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみっ 13、14 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 13、14 ページ参照 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠に右がきちんと張られていない。 21 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 13 ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 20 ページ参照 シンから異高がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 20 ページ参照 シンから異面がする。 1. キャリッジに何かにびっかっている。 20 ページ参照 シンから数にたいになったいまっている。 20 ページ参照 シンから数にたいと取り付けられていない。 21 ページ参照 シンから数部 1. キャリッジに何かにがったいる。		かけていない。	22 ページ参照
2. 内がまの中にごみがたまっている。 71 ページ参照 3. ポビンにさずがあり回転がなめらかでない。 ポビンを交換する。 計が折れる 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしかつけがか合っていない。 56 ページ参照 が見にくい 56 ページ参照 ぶい目がとぶ 1. 射の付け方がまちがっている。 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 12 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、パリがある。) 13、14 ページ参照 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 13 ページ参照 ミシンが動かない 1. キャリッジに何かはさまっている。 イージ参照 夏しゅう枠が正しく取り付けされていない。 20 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジにく取り付けられていない。 20 ページ参照 夏しゅう枠が正しく取り付けされていない。 20 ページ参照 シンから異たいにんしく 20 ページ参照	下糸が切れる	1. 下糸の通し方がまちがっている。	12ページ参照
3. ボビンにきずがあり回転がなめらかでない。 ボビンを交換する。 針が折れる 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 画面(タッチパネル) 1. 画面のコントラストが合っていない。 56 ページ参照 が見にくい 1. 画面のコントラストが合っていない。 56 ページ参照 必い目がとぶ 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 13. 14 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、パリがある。) 13 ページ参照 5. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 8. 目動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 ミ目動糸切り後の針穴からまっている。 71 ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 20 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 20 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっていない。 20 ページ参照 ストリッシンがら見たいになえ、 1. 刺しゅう枠にたがきちんと張られていない。 20 ページ参照 シンから見音がする。 1. キャリッジに何かはでまっている。 4 さまっているもの ストリッシンから見音がする。 1. キャリッジが何かにぶつかっている。 50 ページ参照 ストリッシンから見音がする。 1. キャリッジを見 20 ページ参照<		2. 内がまの中にごみがたまっている。	71 ページ参照
計が折れる 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 画面(タッチパネル) 1. 画面のコントラストが合っていない。 が見にくい 1. 動の付け方がまちがっている。 ぬい目がとぶ 1. 針の付け方がまちがっている。 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちかっている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちかっている。 16 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、パリがある。) 13、14 ページ参照 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 ミシンが動かない 1. 糸が外がまにからまっている。 1. キャリッジに何かはさまっている。 71 ページ参照 ミ酸のつなぎ方がまちかっている。 6 ページ参照 割しゅうやに布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 夏 潮しゅうやに布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅうやに布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅうやが正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅうわに市がきちんと張られていない。 20 ページ参照 2		3. ボビンにきずがあり回転がなめらかでない。	ボビンを交換する。
2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 画面(タッチパネル) 1. 画面のコントラストが合っていない。 56 ページ参照 が見にくい 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 ぬい目がとぶ 1. 針の付け方がまちがっているか、 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみついている。 16 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、パリがある。) 針を交換する。 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 ミシンが動かない 1. 糸が水がまにからまっている。 10 ページ参照 ミシンが動かない 1. 糸が外がまにからまっている。 10 ページ参照 ミシンが動かない 1. キャリッジに何かはさまっている。 10 ページ参照 ミレッう枠が正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 ミシンが動かない 1. キャリッジに何かはさまっている。 と取りべージ参照 マレッう枠が正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 マレッうやが正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 マレッシに向かはたちがでもためきちんと張られていない。 20 ページ参照 マレッシに向かはたちがきちんと張られていない。 20 ページ参照 マレッシに向かにものものものものものものものものものしたい。 20 ページ参照 マリークしのうかにしく取り付けられていない。 20 ページ参	針が折れる	1. 針の付け方がまちがっている。	16 ページ参照
3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。 16 ページ参照 画面(タッチパネル) が見にくい 1. 画面のコントラストが合っていない。 56 ページ参照 が見にくい 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 ぬい目がとぶ 1. 針の付け方がまちがっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみつ いている。 13、14 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 5 売りしゅう枠が正しく取り付けられていない。 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 19 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 19 ページ参照 ミシンが動かない 1. 糸が外がまにからまっている。 2. 電源のつなざ方がまちがっている。 6 ページ参照 見しゅうゆが正しく取り付けられていない。 13 ページ参照 えたび動がががない 1. キャリッジに何かはさまっている。 2. 司しゅうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 見たいのつなざ方がまちがっている。 6 ページ参照 見しゅうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 えたりのしたのうかっている。 6 ページ参照 見しゅうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 見たゆうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 シンから異音がする。 5 ページ参照 しゅうやが正しく取り付けられていない。 5 ページ参照 夏 作様推性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照		2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。	16ページ参照
画面(タッチパネル) が見にくい 1. 画面のコントラストが合っていない。 56 ページ参照 が見にくい 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 ぬい目がとぶ 1. 針の付け方がまちがっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみつ いている。 13、14 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 当を交換する。 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 ミ自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 ミシンが動かない 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 えしゅうみたたわがきちんと張られていない。 13 ページ参照 ミシンが動かない 1. キャリッジに何かはさまっている。 6 ページ参照 えしゅうかたたわがきちんと張られていない。 21 ページ参照 えしゅうかたたわがきちんと張られていない。 21 ページ参照 えしゅうかたたわがきちんと張られていない。 21 ページ参照 えしゅうかたたわがきちんと張られていない。 21 ページ参照 えしゅうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 えしゅうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 えりゅうやたんであかったしく取り付けられていない。 21 ページ参照 見しゅうやたんのあるののとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 2. 刺しゅうやたんが見がする。 19 ページ参照 2. 刺しゅうやたたんでの場路されていない。 57 ページ参照 2. 電子		3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。	16ページ参照
ぬい目がとぶ 1. 針の付け方がまちがっている。 16 ページ参照 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみついている。 13、14 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 針を交換する。 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 71 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 クレッうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 クレッうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 クレッうやが正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 夏、市山しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 クレッうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 クレッシが回りたぶつかっている。 52 ページ参照 夏、キャリッジが何かにぶつかっている。 52 ページ参照 夏、中しゅう時に布が何かにひっかかっている。 19 ページ参照 夏、中しゅう時に右が何かにびっかかっている。 19 ページ参照 夏、中しゅう時に右が何かにこっかかっている。 19 ページ参照 夏、中しゅう時に右が何かになっかっている。 19 ページ参照 夏、中しゅう時に右が何かになっかっている。 19 ページ参照 1. キーの位置が正しく調整されていない。 10	画面 (タッチパネル) が見にくい	1. 画面のコントラストが合っていない。	56 ページ参照
2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 16 ページ参照 3. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみついている。 13、14 ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 針を交換する。 5. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 1. 糸が外がまにからまっている。 6 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 ない 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 ミシンの周囲にゆう体にたがきちんと張られていない。 20 ページ参照 ミレッシがら異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 20 ページ参照 シンから異音がする。 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 ミ 刺しゅうやたたがきちんと張られていない。 21 ページ参照 ミ 利しゅうかたにすがきちんと張られていない。 21 ページ参照 ミ 和しゅうやが正しく取り付けられていない。 57 ページ参照 ミ 和しゅう称にたが何かにひっかかっている。 19 ページ参照 こ キャリッジが何かにぶつかっている。 19 ページ参照 こ 米世のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 レビッジを照 21 ページ参照	ぬい目がとぶ	1. 針の付け方がまちがっている。	16ページ参照
3. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみつ いている。 13、14ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 針を交換する。 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 71 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. 糸が外がまにからまっている。 シンがら異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 2. 電源のつなぎ方がまちかっている。 6 ページ参照 刺しゅうやに布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 えい 1. キャリッジに何かはさまっている。 4. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 2. 刺しゅう時に布が何かにひっかっている。 57 ページ参照 検様選択キーが反応 1. キャリッジが同かにごつかっていな。 クページ参照 2. 電子基板が異常がある。 1. キャロの位置が正しく調整されていない。 57 ページ参照 以B メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリを取 ノンドし レンドし <		2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。	16 ページ参照
リンロシネ 13、14ページ参照 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 針を交換する。 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 71 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 6 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 20 ページ参照 え. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 ミ. カリレッシャンに何かはさまっている。 6 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 20 ページ参照 夏、刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 21 ページ参照 3. キャリッジが何かにぶつかっている。 5 パージ参照 3. キャリッジが何かになっかかっている。 5 パージ参照 度様様選択キーが反 1. キーの位置が正しく調整されていない。 57 ページ参照 提供 1. キーの位置が正しく調整されていない。 57 ページ参照 以SB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリを正しく		3. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところにからみつ	
4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 針を交換する。 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 ミシンが動かない 1. 糸が外がまにからまっている。 71 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 6 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 6 ページ参照 えい 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅうやが正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅうやが正しく取り付けられていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 21 ページ参照 2. 刺しゅう時に布が何かにびつかっている。 第2 シンの周囲に物を 置かない。 4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 19 ページ参照 夏、キャリッジが何かにぶつかっている。 19 ページ参照 夏、キャリッジが何かにびつかっている。 19 ページ参照 夏、キャリッジが何かにひっかかっている。 57 ページ参照 夏、水夢も軸がもとの場所にもどっていない。 19 ページ参照 夏、米巻き軸がもとの場所にもどっていない。 11 ページ参照 USB メモリが能能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 11 ページ参照		いている。	13、14ページ参照
5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 6. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 ミシンが動かない 1. 糸が外がまにからまっている。 71 ページ参照 2. 電源のつなざ方がまちがっている。 6 ページ参照 クレゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 6 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 6 ページ参照 シンから異音がする。 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 ミカレッシが何かはここかったいる。 20 ページ参照 シンから異音がする。 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 21 ページ参照 シンから異音がする。 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 21 ページ参照 2. 刺しゅうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 2. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 52 シンの周囲に物を置かない。 4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 57 ページ参照 夏、キャリッジが何かにぶつかっている。 19 ページ参照 夏、母子基板が異常がある。 10 ページ参照 1. キーの位置が正しく調整されていない。 19 ページ参照 2. 電子基板が異常がある。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリを正しく		4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。)	針を交換する。
6. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 ミシンが動かない 1. 糸が外がまにからまっている。 71 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 6 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 はさまっているもの を取り除く。 20 ページ参照 21 ページ参照 シンから異音がする。 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 ジンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 20 ページ参照 検様がきれいにぬえ ない 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅうやが正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 3. キャリッジが何かにぶつかっている。 57 ページ参照 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 模様選択キーが反 応しない 1. キーの位置が正しく調整されていない。 57 ページ参照 2. 電子基板が異常がある。 3. 糸巻き軸がもとの場所にもどっていない。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリを正し		5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。	21 ページ参照
7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13 ページ参照 ミシンが動かない 1. 糸が外がまにからまっている。 71 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 6 ページ参照 シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 はさまっているもの 支いからすたれいにぬえ 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 さい 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 さい 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 3. キャリッジが何かにぶつかっている。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 模様選択キーが反応しない。 1. キーの位置が正しく調整されていない。 19 ページ参照 模様選択キーが反応しない 1. キーの位置が正しく調整されていない。 57 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリがたしく		6. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。	20 ページ参照
8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。 13ページ参照 ミシンが動かない 1. 糸が外がまにからまっている。 71ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 はさまっているもの シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 はさまっているもの 模様がきれいにぬえ ない 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20ページ参照 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21ページ参照 3. キャリッジが何かにぶつかっている。 21ページ参照 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19ページ参照 模様選択キーが反 応しない 1. キーの位置が正しく調整されていない。 57ページ参照 製品 1. キーの位置が正しく調整されていない。 57ページ参照 2. 電子基板が異常がある。 11ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリを正し		7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。	19ページ参照
ミシンが動かない 1. 糸が外がまにからまっている。 71 ページ参照 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。 6 ページ参照 刺しゅうのとき、ミ 1. キャリッジに何かはさまっている。 はさまっているもの シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 を取り除く。 模様がきれいにぬえ ない 1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 20 ページ参照 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 21 ページ参照 3. キャリッジが何かにぶつかっている。 ミシンの周囲に物を 置かない。 4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 模様選択キーが反 1. キーの位置が正しく調整されていない。 点、着き軸がもとの場所にもどっていない。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリが表し		8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。	13ページ参照
2. 電源のつなぎ方がまちがっている。6 ページ参照刺しゅうのとき、ミ シンから異音がする。1. キャリッジに何かはさまっている。はさまっているもの を取り除く。模様がきれいにぬえ ない1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 3. キャリッジが何かにぶつかっている。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。20 ページ参照 21 ページ参照 ミシンの周囲に物を 置かない。 市を張り直す。 19 ページ参照模様選択キーが反 応しない1. キーの位置が正しく調整されていない。 3. 糸巻き軸がもとの場所にもどっていない。57 ページ参照 明入店に連絡する。 11 ページ参照USB メモリが機能 したい1. USB メモリが正しく差し込まれていない。USB メモリを正し くギーション	ミシンが動かない	1. 糸が外がまにからまっている。	71 ページ参照
 刺しゅうのとき、ミ シンから異音がする。 1. キャリッジに何かはさまっている。 皮取り除く。 20ページ参照 21ページ参照 21ページ参照 21ページ参照 3. キャリッジが何かにぶつかっている。 4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 1. キーの位置が正しく調整されていない。 27ページ参照 19ページ参照 1. キーの位置が正しく調整されていない。 27ページ参照 1. キーの位置が正しく調整されていない。 27ページ参照 11ページ参照 12 ページ参照 11 ページ参照 		2. 電源のつなぎ方がまちがっている。	6 ページ参照
シンから異音がする。を取り除く。模様がきれいにぬえ ない1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 3. キャリッジが何かにぶつかっている。20 ページ参照 	刺しゅうのとき、ミ	1. キャリッジに何かはさまっている。	はさまっているもの
模様がきれいにぬえ ない1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。20 ページ参照 21 ページ参照 3. キャリッジが何かにぶつかっている。21 ページ参照 ミシンの周囲に物を 置かない。4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。布を張り直す。 19 ページ参照5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。19 ページ参照模様選択キーが反 応しない1. キーの位置が正しく調整されていない。 2. 電子基板が異常がある。 3. 糸巻き軸がもとの場所にもどっていない。57 ページ参照 購入店に連絡する。 11 ページ参照USB メモリが機能 しない1. USB メモリが正しく差し込まれていない。USB メモリを正し くぎしみお	シンから異音がする。		を取り除く。
ない 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 3. キャリッジが何かにぶつかっている。 4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 10 ページ参照 10 ページ参照 10 ページ参照 11 ページ参照 11 ページ参照 USB メモリが勝能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 11 ページ参照 USB メモリが能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 11 ページ参照 11 ページ参照 11 ページ参照	模様がきれいにぬえ	1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。	20 ページ参照
3. キャリッジが何かにぶつかっている。 ミシンの周囲に物を置かない。 4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 声を張り直す。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 模様選択キーが反応しない 1. キーの位置が正しく調整されていない。 57 ページ参照 点しない 2. 電子基板が異常がある。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 11 ページ参照	ない	2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。	21ページ参照
4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 布を張り直す。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 模様選択キーが反応 1. キーの位置が正しく調整されていない。 57 ページ参照 こ、電子基板が異常がある。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 11 ページ参照		3. キャリッシが何かにぶつかっている。	ミシンの周囲に物を
4. 納びゆり時に100 月かにひりかかりている。 10 を振り置す。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 19 ページ参照 模様選択キーが反 1. キーの位置が正しく調整されていない。 57 ページ参照 応しない 2. 電子基板が異常がある。 第入店に連絡する。 3. 糸巻き軸がもとの場所にもどっていない。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリを正し		 4、前1.ゅう時に右が何かにひっかかっている	直かない。 あを進り直す
模様選択キーが反応していたのですのでしく調整されていない。 57ページ参照 応しない 2. 電子基板が異常がある。 1. キーの位置が正しく調整されていない。 3. 糸巻き軸がもとの場所にもどっていない。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリが正しく差し込まれていない。		4. 前しゆう時に前が何がにしっかがっている。	19ページ参照
応しない 2. 電子基板が異常がある。 購入店に連絡する。 3. 糸巻き軸がもとの場所にもどっていない。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリを正し	 模様選択キーが反	1. キーの位置が正しく調整されていない。	57ページ参照
3. 糸巻き軸がもとの場所にもどっていない。 11 ページ参照 USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリを正し	応しない	2. 電子基板が異常がある。	購入店に連絡する。
USB メモリが機能 1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 USB メモリを正し		3. 糸巻き軸がもとの場所にもどっていない。	11 ページ参照
	USB メモリが機能	1. USB メモリが正しく差し込まれていない。	USB メモリを正し
	しない		く差し込む。
2. USB メモリのテータか壊れている。 USB メモリを交換		2. USB メモリのテータか壊れている。 	USB メモリを交換
「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 」			y るのフォーマット をする。

※静かな部屋で使うと「ウィーン」という小さな音がする場合があります。内部の制御モーターから発生しているもの で、ぬい作業上はとくに問題はありません。

※ 長時間使うと操作ボタンやタッチパネル付近の温度が少し高くなります。内部の制御部の発熱によるもので、ぬい 作業上はとくに問題はありません。 ◎模様一覧表

模様画像の縮尺は異なります。

デザインセレクション1



デザインセレクション2





サークルモチーフ



パントリー





文字セレクション 福洪 E ... TI Amo JAR MADE handMade by GELATO (SQ14b) 旅山 秋春 肠茶 Mon chou chou Bon Voyage 10 \$ DANKE SCHON 5 (SQ20b) 花文字 E Z 9 L) Ľ Z QI0





(SQ20b)

クロスセッター模様

ゴシック

ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ.□□
abcdef9hijklmn opqrstuvwxyz.
1234567890&_\$@. •,?¿!i''<>()-+= ///%~:
À Á Â Ă Ă Å Æ Ç È É Ê Ë Ì Í Î Ï Ñ Ò Ó Ô Õ Ö Ø Ù Ú Û Ü ß A Ć Ę Ğ I IJ Ł Ń ŇŒŚŞ Ý Ź Ż Ž
$ \hat{a} \hat{a} \hat{a} \hat{\ddot{a}} \hat{\ddot{a}} \hat{\ddot{a}} \hat{\ddot{a}} \hat{\textcircled{a}} \hat{\textcircled{a}} \hat{\textcircled{c}} \hat{\overrightarrow{c}} \overrightarrow{$

キリル文字 1

АБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНО	ΠΡ
$C(T)(Y)\Phi(X)U(Y)U(U)(b)(b)(F)(F)(F)(F)(F)(F)(F)(F)(F)(F)(F)(F)(F)$	
абвгдеёжзийклмно	пр
<u>с)(т)(у)(ф)(х)(Ц)(Ч)(Ш)(Щ)(Ъ)(Ы)(Ь)(Э)(Ю)(Я)(.)(</u>	
1234567890-,.:!?	<>>

スクリプト

キリル文字2

A	B	CDEFGHJJKLMN
Ø	I	$@RSJUVWXYZ. \square$
a	h	cdef9hijklmn
Ø	p	<i>¶ * s t u v w x Y z</i> .□□
1	2	34567890d -
•	,	?¿!!`!````<>())-+=
		%~ :

(\$(ğ)|)(j)//(ń)(°)(\$)(\$)(ý)(ź)(ż)

À	Á	Â.	<u>Ã</u> A		Æ	Ç	<u>3](3</u>	<u>ŝ]</u>	$\left[\frac{\ddot{\mathcal{E}}}{\mathcal{E}}\right]$	Ì	Í	\hat{j}
Ï	Ñ	Ò	ÓÔ	$ \tilde{\mathcal{O}} $	Ö)	Ø	<u>ù</u> I	ĺ Û	Ü	ß	A	é
Ę	Ğ	İ	IJ[L	Ń	Ň	CE	ŚŞ	5)Ý	(z)	Ż	Ž	
à	á	â	ã ä	å	æ	ç	è	ê) ë	ì	í	î
ï	ñ	à	á lâ	l ã l	ä	a	<u>ù</u> [í lû	ü	B	a	ć
ے	ڪ	ت	<u> </u>		(<u> </u>		رعت	Ľ	\square	

チェルトナム

ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ.
abcdefghijklmn oPqrstuvwxyz.
ĂĂĂĂĂĂĂĔĊĔĔĔĬĬĬ <u>ĨŇÒÓÔÕÖØÙÚÛÜB</u> ĂĆ
ĔĠĹIJĿŇŇŒŚŞÝŹŹŹ àáââăääæÇèéêëììíî

ÏñòóôõöøùúûüBąć ¢ğıijłńňœśşýźźź

キリル文字3

$\begin{array}{c} \underline{\mathcal{A}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{T}} \underline{\mathcal{O}} \underline{\mathcal{E}} \underline{\dot{\mathcal{E}}} \underline{\mathcal{K}} \underline{\mathcal{A}} \underline{\mathcal{H}} \underline{\dot{\mathcal{K}}} \underline{\mathcal{K}} \underline{\mathcal{M}} \underline{\mathcal{H}} \underline{\mathcal{H}} \underline{\mathcal{O}} \underline{\mathcal{T}} \underline{\mathcal{P}} \\ \hline \\ \underline{\mathcal{C}} \underline{\mathcal{M}} \underline{\mathcal{V}} \underline{\mathcal{O}} \underline{\mathcal{X}} \underline{\mathcal{U}} \underline{\mathcal{U}} \underline{\mathcal{U}} \underline{\mathcal{U}} \underline{\mathcal{U}} \underline{\mathcal{U}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{A}} \underline{\mathcal{A}} \underline{\mathcal{H}} \underline{\mathcal{H}} \underline{\mathcal{H}} \underline{\mathcal{U}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{B}} \underline{\mathcal{A}} \underline{\mathcal{A}} \underline{\mathcal{H}} \underline{\mathcal{H}} \underline{\mathcal{H}} \underline{\mathcal{B}} \mathcal$
$\begin{array}{c} a \ \overline{b} \ e \ \overline{c} \ \mathcal{A} \ \mathcal$
1234567890-,.:!?<>



ボーダー 2

◎オプション

SQ14b枠(#864406002)	HE2UD 枠 (#864405001)
刺しゅうはんい/横 140mmx 縦 140mm	刺しゅうはんい/横 140mmx 縦 200mm
RE28b 枠(#864403009) 刺しゅうはんい/横 200mmx 縦 280mm	N1b 枠(#864427009) 刺しゅうはんい/横 60mmx 縦 60mm
N2b 枠(#864428000) 刺しゅうはんい/横 24mmx 縦 56mm	N3b 枠(#864429001) 刺しゅうはんい/横 60mmx 縦 22mm
N4b 枠(#864430005) 刺しゅうはんい/横 42mmx 縦 62mm	RE10b 枠(#864407003) 刺しゅうはんい / 横 100mmx 縦 40mm
クロスセッター(#859439204)	

	仕 様
使用電圧	100V 50/60Hz
消費電力	45W
外形寸法	幅 56.6cm ×奥行 46.2cm ×高さ 33.5cm
質 量	11.Okg(本体)
使用針	家庭用 HAX1
最高ぬい速度	每分 860 針

仕様および外観は改良のため予 告なく変更することがあります のでご了承ください。

修理サービスのご案内

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 無料修理保証期間内およびそれ以降の修理につきましても、お買い上げの販売店が承りますのでお申し付け ください。

修理用部品の保有期間

● 当社は動力伝達部品、および縫製機能部品を原則として製造打ち切り後8年間を基準として保有し、必要 に応じて販売店に供給できる体制を整えています。

無料修理保証期間経過後の修理サービス

- 取扱説明書にしたがって、正しいご使用とお手入れがなされていれば、無料修理保証期間を経過したあとでも、修理用部品の保有期間内はお買い上げの販売店が有料で修理サービスをします。 ただし、次のような場合は修理できないときがあります。
 - 1. 保存上の不備または誤使用により不調、故障または損傷したとき。
 - 2. 浸水、冠水、火災等、天災、地変により不調、故障または損傷したとき。
 - 3. お買い上げ後の移動または輸送によって不調、故障または損傷したとき。
 - お買い上げ店または当社の指定した販売店以外で修理、分解、改造をしたために不調、故障または損傷 したとき。
 - 5. 職業用等過度なご使用により不調、故障または損傷したとき。
- 長期間にわたってご使用された場合の精度の劣化は、修理によっても元通りにならないことがあります。
- 有料修理サービスの場合の費用は必要部品代、交通費、およびお買い上げ店が別に定める技術料の合計になります。

お客様の相談窓口

修理サービスについてのお問い合わせやご不審のある場合は下記にお申しつけください。

蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町 1463 番地

お客様相談室 TEL. 0120-026-557(フリーダイヤル) 042-661-2600

受付 平日 9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)

メールでのお問い合わせは、ホームページ http://www.janome.co.jp <u>問合せフォーム</u>をご利用ください。





JANOME



